

DIGNO[®] Tab

User Guide 取扱説明書 詳細版
Android 11 対応版

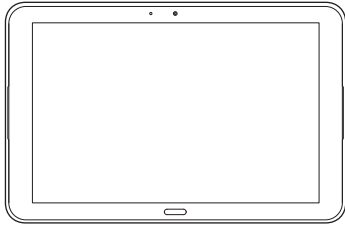


ごあいさつ

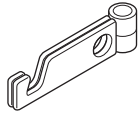
このたびは、「DIGNO® Tab」(以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
『取扱説明書 詳細版 Android 11 対応版』は、Android™ 11へのOSアップデート後の内容について記載しています。
OSアップデートをしていない場合、本製品と同梱する『クイックスタートガイド』『ご利用にあたっての注意事項』およびauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版 Android 10版』をご参照ください。
<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体



スタンド (試供品)

- ・クイックスタートガイド
- ・ご利用にあたっての注意事項

以下のものは同梱されていません。

- ・ACアダプタ
- ・microSDメモ리카ード
- ・USB Type-C™ケーブル
- ・イヤホン

memo

- ◎ 指定の充電用機器 (別売) をお買い求めください。
- ◎ 電池は本製品に内蔵されています。
- ◎ 本文中で使用しているイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書について

■ 『クイックスタートガイド』『ご利用にあたっての注意事項』
初めてお使いになる前に必要な情報や注意事項を説明しています。

■ 『オンラインマニュアル』

OSアップデート後のさまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル Android 11 対応版』は、本製品から以下の操作でご確認できます。
ホーム画面→[ツール]→[取扱説明書]



また、『オンラインマニュアル Android 11 対応版』はauホームページからご確認できます。
<https://www.au.com/online-manual/kyt34/>

■ 『取扱説明書 詳細版』

OSアップデート後のさまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版 Android 11 対応版』(本書)は、auホームページでご確認できます。
<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ
You can download the English version of the "Quick Start Guide" and "Notes on Usage" from the au website.
『クイックスタートガイド(英語版)』と『ご利用にあたっての注意事項(英語版)』をauホームページに掲載しています。

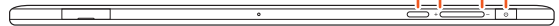
Download URL:
<https://www.au.com/english/support/manual/>

本書の表記方法について

■ 掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を次のように簡略化しています。

- ◀ (音量下ボタン)
- ▶ (音量上ボタン)
- (カスタマイズボタン)
- ⏻ (電源ボタン)



ナビゲーションバー

■ 項目/アイコン/ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記例	意味
ホーム画面→[🌐]→[:]	ホーム画面下部の[🌐 (Chrome)]をタップします。続けて[:]をタップします。
スリープモード中に[🔌]	スリープモード中に[🔌 (電源ボタン)]を押します。(電源ボタン)

・タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です(▶P.22)。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card O4 LEを取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。

実際の画面



本書の表記例



memo

- ◎ 本書では横表示での操作を基準に説明しています。縦表示では、メニューの項目/アイコン/画面上のボタンなどが異なる場合があります。また、横表示に対応していない画面は縦表示のみとなる場合があります。
- ◎ 本書では「au Nano IC Card O4 LE」の名称を「au ICカード」と表記しています。
- ◎ 本書では「microSD™メモ리카ード(市販品)」および「microSDHC™メモ리카ード(市販品)」、「microSDXC™メモ리카ード(市販品)」の名称を「microSDメモ리카ード」もしくは「microSD」と省略しています。
- ◎ 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。
- ◎ 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

目次

ごあいさつ	1
同梱品一覧	1
取扱説明書について	1
本書の表記方法について	1
目次	2
注意事項	5
注意事項	6
本製品のご利用について	6
安全上のご注意(必ずお守りください)	6
材質一覧	9
取り扱い上のご注意	9
防水/防塵/耐落下性能に関するご注意	10
ご使用にあたっての注意事項	10
お手入れのしかた	11
充電のときは	11
水に濡れたときの水抜きについて	11
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について	12
2.4GHz帯ご使用上の注意	12
5GHz帯ご使用上の注意	12
各種暗証番号/PINコードについて	13
各種暗証番号について	13
PINコードについて	13
データ通信料についてのご注意	13
アプリケーションについて	13
アプリの権限を設定する	13
アプリごと/機能ごとに設定する	13
マナーも携帯する	13
ご利用の準備	15
ご利用の準備	16
各部の名称と機能	16
スタンド(試供品)の使いかた	16
au ICカード(SIMカード)について	16
au ICカード(SIMカード)を取り付ける/取り外す	17
au ICカード(SIMカード)を取り付ける	17
au ICカード(SIMカード)を取り外す	17
充電する	17
ACアダプタを使って充電する	17
パソコンを使って充電する	18
充電ランプについて	18
電源を入れる/切る	18
電源を入れる	18
電源を切る	18
強制的に電源を切り再起動する	18
セーフモードについて	18
画面をロックする/画面ロックを解除する	18
スタート画面について	19
スタート画面からホーム画面を表示する	19
スリープモードについて	19
初期設定を行う	19
Google アカウントをセットアップする	19
基本操作	21
基本操作	22
タッチパネルの使いかた	22
ナビゲーションバーの使いかた	22
縦/横画面表示を自動で切り替える	22
ホーム画面を利用する	23
クイック起動エリアを利用する	23
アプリ/ウィジェット/フォルダを利用する	23
ホーム画面の壁紙を変更する	23
ホーム画面を設定する	23
ホームアプリを切り替える	24
アプリを起動する	24
本製品の状態を知る	24
アイコンの見かた	24
通知パネルについて	25
最近使用したアプリを起動する	25
マルチウィンドウを利用する	25
マナーモードを設定する	25
メニューを表示する	25
スクリーンショットを撮影する	25
他のモバイル機器を充電する	25
指紋認証機能を利用する	26
指紋認証機能のご利用にあたって	26
指紋認証利用時のご注意	26
指紋センサー利用時のご注意	26
指紋を登録する	26
指紋認証を行う	26
文字入力	26

文字を入力する	26
ソフトウェアキーボードについて	26
ソフトウェアキーボードの設定をする	26
文字入力のしかた	27
文字入力の便利な機能を利用する	27
文字を切り取り/コピーしてから貼り付ける	27
単語リストに登録する	27

連絡帳

連絡帳	29
連絡帳	30
連絡帳について	30
連絡先を登録する	30
連絡先を編集/削除する	30
連絡先を編集する	30
連絡先を削除する	30
連絡先をインポート/エクスポートする	30
インポートする	30
エクスポートする	30

メール

メール	31
auメール	32
auメールのご利用にあたって	32
auメールの初期設定について	32
auメールを利用する	32
auメールの利用方法を確認する	32
迷惑メールフィルタを設定する	32
+メッセージ(SMS)	33
+メッセージについて	33
+メッセージのご利用にあたって	33
+メッセージのモードについて	33
+メッセージの利用方法を確認する	33
連絡先を登録する	33
QRコードによる連絡先登録	33
新しい連絡先を登録	33
公式アカウントを登録する	33
メッセージを送信する	33
グループを作る/グループに送信する	33
+メッセージを設定する	33
ブロックリストを設定する	34
公式アカウントとのやりとりをブロックする	34
Gmail™	34
Gmailについて	34
Gmailを起動する	34

インターネット

インターネット	35
インターネット接続	36
インターネットについて	36
データ通信を利用する	36
ブラウザ(Chrome)	36
Webページを表示する	36

アプリケーション

アプリケーション	37
アプリケーション一覧	38
アプリケーション一覧	38
カメラ	38
カメラをご利用になる前に	38
モニター画面の見かた	39
カメラを設定する	39
撮影モードを切り替える	39
静止画を撮影/動画を録画する	39
QRコード・バーコードリーダーを利用する	39
フォト	40
静止画や動画を表示/再生する	40
Google Playムービー&TV	40
Google Playムービー&TVを利用する	40
My au	40
My auを利用する	40
あんしんフィルター for au	40
あんしんフィルター for auを利用する	40
Androidアプリ	41
Google Playを利用する	41
アプリを検索し、インストールする	41
アプリケーションを管理する	41
提供元不明のアプリのダウンロード	41
インストールされたアプリの削除	41
YouTube™	41
YouTubeを利用する	41
Google サービス	41
Duoを利用する	41
Duoにログインする	41
Google マップを利用する	41
カレンダー	42
カレンダーを利用する	42

時計.....	42
時計を利用する.....	42
電卓.....	42
電卓を利用する.....	42
音声レコーダー.....	42
音声レコーダーを利用する.....	42
音声を再生する.....	42
音声データを選択して削除する.....	42
充電アドバイザー.....	42
充電アドバイザーを利用する.....	42
ファイル管理.....	43
ファイル管理.....	44
本製品の保存領域について.....	44
microSDメモリーカードを利用する.....	44
microSDメモリーカードを取り付ける／取り外す.....	44
microSDメモリーカードを取り付ける.....	44
microSDメモリーカードを取り外す.....	44
USB Type-Cケーブル(市販品)でパソコンと接続する.....	45
メモリの使用量を確認する.....	45
microSDメモリーカードを初期化する.....	45
USBホスト機能を利用する.....	45
Files.....	45
データをコピー／移動する.....	45
データ通信.....	47
Bluetooth®機能.....	48
Bluetooth®機能について.....	48
Bluetooth®機能をオンにする.....	48
Bluetooth®機器を登録する.....	48
他のBluetooth®機器から検出可能にする.....	48
Bluetooth®機器の接続を解除する.....	48
Bluetooth®機能でデータを送受信する.....	48
Bluetooth®機能でデータを送信する.....	48
Bluetooth®機能でデータを受信する.....	48
無線LAN(Wi-Fi®)機能.....	48
無線LAN(Wi-Fi®)機能について.....	48
Wi-Fi®機能をオンにする.....	48
Wi-Fi®ネットワークに接続する.....	49
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する.....	49
Wi-Fi®ネットワークをQRコードで追加する.....	49
Wi-Fi®機能を切断する.....	49
Wi-Fi®機能の詳細設定をする.....	49
Wi-Fi Direct®を設定する.....	49
テザリング機能.....	49
テザリングについて.....	49
USBテザリング機能を利用する.....	49
Wi-Fi®テザリング機能を利用する.....	49
Bluetooth®テザリング機能を利用する.....	49
機能設定.....	51
機能設定.....	52
設定メニューを表示する.....	52
ネットワークとインターネットの設定をする.....	52
機内モードを設定する.....	52
VPNを設定する.....	52
接続済みのデバイスの設定をする.....	52
アプリと通知の設定をする.....	53
電池使用量を表示する.....	53
バッテリーケアモードを設定する.....	53
画面の設定をする.....	53
スクリーンセーバーを設定する.....	53
スタート画面の設定を行う.....	53
音とバイブレーションの設定をする.....	53
各種音量を調節する.....	53
カスタマイズボタンを設定する.....	53
ストレージに関する設定をする.....	54
位置情報の設定をする.....	54
セキュリティの設定をする.....	54
SIMカードロックを設定する.....	55
アカウントの設定をする.....	55
アカウントを追加／削除する.....	55
ユーザー補助の設定をする.....	55
Google™ の設定をする.....	55
システムの設定をする.....	55
言語と入力に関する設定をする.....	56
日付と時刻の設定をする.....	56
本製品を初期化する.....	56
デバイス情報に関する設定をする.....	56
付録.....	57
付録.....	58
ソフトウェアを更新する.....	58
ご利用上の注意.....	58

ソフトウェアをダウンロードして更新する.....	58
故障とお考えになる前に.....	58
アフターサービスについて.....	59
修理を依頼されるときは.....	59
補修用性能部品について.....	59
無償修理規定.....	59
故障紛失サポートについて.....	59
au ICカード(SIMカード)について.....	59
遠隔操作サポート.....	59
遠隔操作サポートを利用する.....	59
位置検索サポート.....	59
位置検索をご利用いただくにあたって.....	59
SIMロック解除.....	60
周辺機器.....	60
イヤホンを使用する.....	60
主な仕様.....	60
データ通信端末の比吸収率(SAR)について.....	61
輸出管理規制.....	61
知的財産権について.....	61
商標について.....	61
License.....	62
索引.....	63
索引.....	64

注意事項

注意事項.....	6
本製品のご利用について.....	6
安全上のご注意(必ずお守りください).....	6
材質一覧.....	9
取り扱い上のご注意.....	9
防水/防塵/耐落下性能に関するご注意.....	10
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について.....	12
各種暗証番号/PINコードについて.....	13
データ通信料についてのご注意.....	13
アプリケーションについて.....	13
アプリの権限を設定する.....	13
マナーも携帯する.....	13

注意事項

本製品のご利用について

- 本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
- 故障とお考えになる前に、次のauホームページから「トラブル診断」をご確認ください。
<https://www.au.com/trouble-check/>



- 通信中は、身体から1.5cm以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。
 - サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
 - 本製品は電波法を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください(ただし、LTE/WiMAX 2+方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えています)。
 - 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためにご提供いただく場合がございます。
 - 「本製品の保守」と「稼働状況の把握」のために、お客様が利用されている本製品のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
 - 本製品は国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出での使用はできません。(This Product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
 - 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
 - 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
 - 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
 - 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもあります。また、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
 - 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
 - 撮影などした写真・動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
 - 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。auショップ/au Styleなどで本製品の回収を行っております。
- * 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元: 京セラ株式会社

memo

- ◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- ◎ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です。

- *1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- *2 軽傷: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- *3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。		濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、スタンド(試供品)、au ICカード(SIMカード)、周辺機器共通

危険

- 高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.10「防水/防塵/耐落下性能に関するご注意」
- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.10「防水/防塵/耐落下性能に関するご注意」
- 本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特にかばんなどに入れて持ち運ぶ場合は、ぶついたり、物に挟んだりしないでください。
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
*ご注意ください例
・かばんに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
・電車やバスなどの座席シートに挟み込む
- 分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
- 本製品の外装ケースや外装パネルは取り外せません。取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.10「防水/防塵/耐落下性能に関するご注意」



本製品の充電端子や外部接続端子、イヤホンマイク端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.10「防水/防塵/耐落下性能に関するご注意」



オプション品は、auが指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本製品の充電端子や外部接続端子、イヤホンマイク端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったたりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
・電源プラグをコンセントから抜く。
・本製品の電源を切る。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意



破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。
バイブレータ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.10「防水/防塵/耐落下性能に関するご注意」



子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。



乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
au ICカード/microSDメモ리카ードトレイなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。



本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。
アプリ、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や指定の充電用機器(別売)の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■ 本体について

危険



火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告



ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。



本製品内のau ICカード/microSDメモ리카ードトレイの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
また、au ICカードやmicroSDメモ리카ードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、充電端子、外部接続端子、イヤホンマイク端子、マイク、スピーカー部に入らないようにしてください。
本端末の破損により、けが、感電などの原因となります。



航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



心臓の弱い方は、バイブレータ(振動)や通知音量の設定に注意してください。
突然のバイブレータ(振動)や通知音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ ご注意ください。電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気が遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠️ 注意

- ❌ モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本端末をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。けがなどの事故の原因となります。
- ❌ ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診察を受けてください。
- ❌ 一般のゴミと一緒に捨てないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップ/au Styleなど窓口をお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。
- ❌ 内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診察を受けてください。
- ❗ 自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。
- ❗ 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診察を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について▶P.9「材質一覧」
- ❗ 本製品のスピーカー部、カメラ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。
- ❗ ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 充電用機器について

⚠️ 警告

- ❌ 指定の充電用機器(別売)のコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ 雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)には触れないでください。
感電などの原因となります。
- ❌ コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ 指定の充電用機器(別売)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ 指定の充電用機器(別売)に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。
- ❌ 本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ❌ 濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードや電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❗ 指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
- ❗ 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❗ 指定の充電用機器(別売)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❗ 電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

- ❗ 本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ❗ 充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ❗ 使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❗ 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❗ お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠️ 注意

- ❌ コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。

■ au ICカード(SIMカード)について

⚠️ 注意

- ❗ au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ スタンド(試供品)について

⚠️ 注意

- ❗ スタンド(試供品)に本体をセットするときは、本体とスタンド(試供品)がお互い中央になるように位置を合わせてください。
左右どちらかに片寄っていると、落下して、けがなどの原因となります。
- ❗ スタンド(試供品)を開閉する際は、指などの体の一部を挟まないようご注意ください。
すき間に挟まれると、けがなどの原因となります。
- ❗ スタンド(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診察を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について▶P.9「材質一覧」
- ❗ スタンド(試供品)はお風呂場では使用しないでください。
本体が湯船に落下して、けがや故障の原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠️ 警告

- ❗ 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❗ 自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❗ 身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❗ 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

■ 本体(DIGNO® Tab)

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC樹脂(ガラス繊維入)	アクリル系UV硬化塗装/ウレタン系熱硬化塗装*
外装パネル(側面部)、カスタマイズボタン、電源ボタン、音量上/下ボタン、カメラリング、au ICカード/microSDメモリーカードトレイカバー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
ディスプレイ(スクリーン)	化学強化ガラス	防汚処理
指紋センサー	EMC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
カメラレンズ	PMMA樹脂	ハードコート処理
イヤホンマイク端子	PA樹脂	—
撮影ライト/簡易ライト部	PMMA樹脂	—
充電端子	LCP樹脂	—

*お手元の製品の表面処理につきましては、製品同梱の「ご利用にあたっての注意事項」でご確認ください。

■ スタンド(試供品)

使用場所	使用材料	表面処理
外装	TPE(エラストマ)、PC+ABS樹脂	—
ゴム脚	ウレタンフォーム	—

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、スタンド(試供品)、au ICカード(SIMカード)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。ディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。また、外部接続器を充電端子や外部接続端子、イヤホンマイク端子に差し込んだ状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX8相当)/防塵性能(IP6X)を発揮するために、au ICカード/microSDメモリーカードトレイをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、指定の充電用機器(別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでau ICカード/microSDメモリーカードトレイの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
 - ・ 本製品本体
 - ・ au ICカード(本製品本体装着状態)
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
 - ・ 充電用機器
 - ・ 周辺機器
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 本製品の充電端子や外部接続端子、イヤホンマイク端子をときどき乾いた綿布などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となります。また、このとき強い力を加えてそれぞれの接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またシンナー、ペンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 柔らかい布に泡ハンドソープやイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます。
 - ※ お手入れのしかたについて詳しくは「お手入れのしかた」(▶P.11)をご参照ください。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになつている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがあります。異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 本製品の充電端子や外部接続端子、イヤホンマイク端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入つたりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中のタブレットの使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態で使用や充電は故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップ/au Styleもしくはお客様センターまでお問い合わせください。
 - 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
 - ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
 - タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
 - 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク®」が本製品本体内部で確認できるようになっております。ホーム画面→[☰]→[デバイス情報]→[認証情報]。本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
 - 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
 - キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
 - かばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
 - 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿度による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
 - カメラのレンズやディスプレイの内側に温度や湿度などの使用環境によってくもる(結露する)ことがあります。本製品の故障や不具合ではありません。
 - カメラのレンズやディスプレイの内側に結露しやすい環境について以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズやディスプレイの内側がくもる(結露する)場合があります。
 - ・ 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
 - ・ 寒い場所から屋内などの暖かい場所に持ち込む
 - ・ 湿度が高い環境でau ICカード/microSDメモリーカードトレイを開閉する
 - くもりを取る方法
 - 高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所でau ICカード/microSDメモリーカードトレイを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませるとくもりが取れます。
 - microSDメモリーカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
 - 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明るさにセンサーが反応できず、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
 - 通常はau ICカード/microSDメモリーカードトレイを閉めた状態で使用してください。トレイを開けず使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
 - 本製品内部のau ICカード/microSDメモリーカードトレイの挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
 - 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
 - 砂浜などの上に直に置かないでください。マイク、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内部に砂などが混入すると故障の原因となります。
 - 電子レンジ、IH調理器などをお使いになっている近くで使用しないでください。故障や誤動作の原因となります。
 - 同じ画面を長時間表示し続けると、表示面に黒いシミやムラ、焼き付きが発生する場合がありますのでご注意ください。
 - 本製品に使用しているLCDバックライトには寿命があります。ご利用方法によっては画面輝度が低下して画面が暗くなったり、点灯しなくなったりする場合があります。
- ### ■ タッチパネルについて
- ディスプレイ表面が汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
 - ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
 - かばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。
 - グローブタッチモードが有効の場合は以下にご確認ください。
 - ・ 手袋を装着した場合でのタッチ操作が可能です。手袋の厚み・素材によってはタッチ操作がしづらい場合があります。
 - ・ 手袋に水滴が付着した状態でタッチ操作が出来ない場合は、水滴を拭きとってください。

- 指先がフィットしていない手袋でのタッチ操作が出来ない場合は、指の腹をディスプレイに当てるように操作してください。

■ 内蔵電池について



(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)

内蔵電池をお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

Li-ion 00

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップ/au Styleなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて彫れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、指定の充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。指定の充電用機器(別売)やUSB接続ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ 充電について

- 本体を重ねて充電することは絶対にしないでください。挟まれた端末が熱を持ち、故障の原因となります。



■ au ICカードについて

- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるauの端末への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ スタンド(試供品)について

- スタンド(試供品)は防水性能を有しておりません。水などの液体をかけないでください。また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用はしないでください。故障の原因となります。
- 本体を縦置きにセットしたり、スタンド(試供品)を開く角度を狭くして本体をセットすると、スタンド(試供品)や本体が倒れやすくなりますのでご注意ください。

■ カメラ機能について

- 大切な撮影などををするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネット・ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

防水/防塵/耐落下性能に関するご注意

本製品はau ICカード/microSDメモ리카ードトレイをしっかり閉じた状態で保護等級(JIS C 0920)のIPX5*1相当、IPX8*2相当の防水性能およびIP6X*3相当の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。また、耐落下性能を有しております(当社試験方法による*4)。

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

- *1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、通信端末としての性能を保つことです。
- *2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、通信端末としての性能を保つことです。
- *3 IP6X相当とは、防塵試験用粉塵(直径75μm以下)が入った装置に、本製品を8時間入れても内部に侵入しない機能を有することを意味します。
- *4 耐落下について
高さ75cmから床へのX、Y、Z方向の落下試験および高さ3cmから6000回の落下試験を実施しています。

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

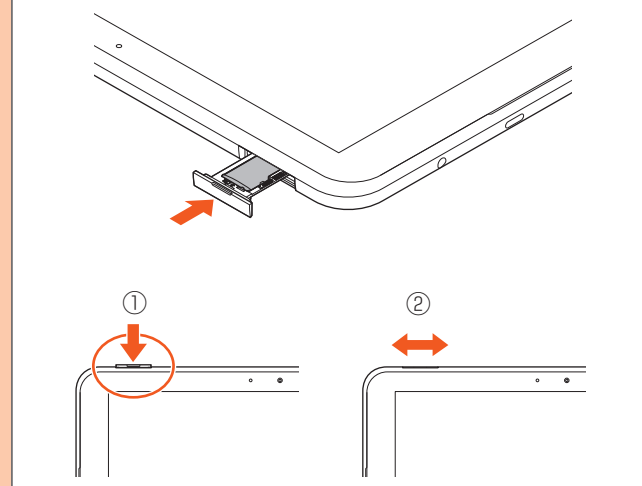
ご使用にあたっての注意事項

- au ICカード/microSDメモ리카ードトレイをしっかり閉じてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態でのau ICカード/microSDメモ리카ードトレイの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体(アルコール、海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、ジュース、アルコール飲料、調味料など)に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 柔らかい布に泡ハンドソープやイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます。
※ お手入れのしかたについて詳しくは「お手入れのしかた」(▶P.11)をご参照ください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。スピーカー・マイクなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさつつかえませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- スピーカー・マイクなどに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けしないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。
- au ICカード(SIMカード)/microSDメモ리카ードトレイについて
 - au ICカード/microSDメモ리카ードトレイはしっかりと閉じ、完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
 - au ICカード/microSDメモ리카ードトレイを開閉する際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。トレイを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
 - au ICカード/microSDメモ리카ードトレイに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

au ICカード(SIMカード)/microSDメモ리카ードトレイの閉じかた

au ICカード/microSDメモ리카ードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込んでください。

トレイを収納してから①トレイ全体を指の腹で押し込んでください。その後に②矢印の方向になぞり、トレイが浮いていることのないように確実に閉じてください。



● 水以外が付着した場合

- ・万一、水以外(海水・洗剤・ジュース・アルコール飲料など)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- ・柔らかい布に泡ハンドソープやイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます。
 - ※ お手入れのしかたについて詳しくは「お手入れのしかた」(▶P.11)をご参照ください。
- ・やや弱めの水流(6リットル/分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃~35℃)の水道水で洗えます。
- ・汚れた場合、プラスチックなどは使用せず、au ICカード/microSDメモリーカードトレイが開かないように押さえながら手で洗ってください。

● 水に濡れた後は

- ・水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- ・寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままでも使用するご故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

● ゴムパッキンについて

- ・au ICカード/microSDメモリーカードトレイ周囲のゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
- ・au ICカード/microSDメモリーカードトレイを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようにご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- ・水以外の液体が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- ・au ICカード/microSDメモリーカードトレイの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付いたりするおそれがあり、浸水の原因となります。
- ・防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップ/au Styleまでご連絡ください。

● 耐熱性について

- ・熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

● 防塵について

- ・塵埃が本製品に付着したときには、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。

● 落下時の衝撃について

- ・本製品は耐落下性能を有しておりますが、日常生活における使用での耐落下性能を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。

■ お手入れのしかた

本製品の汚れは下記の手順で泡ハンドソープやアルコールなどで拭きとることができます。

■ 泡ハンドソープ/泡ボディソープを使用する場合

- 1 ケーブル類をすべて取り外して、本製品の電源を切ります。**
電源の切りかたについて詳しくは「電源を切る」(▶P.18)をご参照ください。
- 2 柔らかい布に泡ハンドソープ/泡ボディソープを付けて本製品を手早く拭き取ります。**
スピーカー・マイクなどの穴部に泡ハンドソープなどが入り込まないように注意してください。
- 3 泡が完全になくなるまですぎます。**
スピーカー・マイクなどの穴部を約30秒洗い流します。
- 4 スピーカー・マイクなどの穴部の水抜きを十分にしてください。**
水抜きについて詳しくは「水に濡れたときの水抜きについて」(▶P.11)をご参照ください。
- 5 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。**
乾燥について詳しくは「水に濡れたときの水抜きについて」(▶P.11)をご参照ください。

■ アルコールを使用する場合

- 1 ケーブル類をすべて取り外して、本製品の電源を切ります。**
電源の切りかたについて詳しくは「電源を切る」(▶P.18)をご参照ください。
- 2 糸くずの出ない柔らかい布にイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを少量含ませ、本製品を拭き取ります。**
 - ※ 製品の有する性能は試験環境下での確認であり、無故障を保証するものではありません。イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムは消毒用として販売されているものを、それぞれの取扱説明書をよく読んでお使いください。誤った使いかたは人体への影響や引火などの恐れがあります。

■ 注意事項

- ・市販のアクセサリ商品(端末カバー、ケースなど)は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
 - ※ 市販の保護シートは剥がれる場合があります。
- ・耐水圧設計ではありませんので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- ・お手入れの際はau ICカード/microSDメモリーカードトレイがしっかり閉じていることを確認してください。
 - ※ 国内メーカー製の泡タイプのハンドソープ/ボディソープをご使用ください。種類の異なる泡ハンドソープ/泡ボディソープは混ぜないでください。キッチン用・業務用・無添加・アルカリ性のハンドソープ、業務用・無添加・アルカリ性のボディソープや、石けん、洗剤、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔料、メイク落とし、歯磨き粉などを使用しないでください。
付着した場合にはすぐに水で洗い流してください。

■ 充電のときは

付属品、オプション品は防水/防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

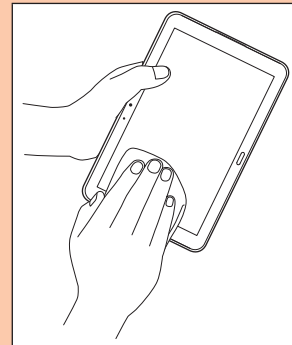
- ・本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ・本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、充電端子にACアダプタ(KYT34PQA)(別売)のDCプラグを、外部接続端子にUSB Type-Cプラグを接続してください。
- ・充電端子や外部接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
- ・濡れた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- ・指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水まわりでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。

■ 水に濡れたときの水抜きについて

本製品が水に濡れた場合、必ずスピーカー・マイクなどの水抜きをしてください。そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。

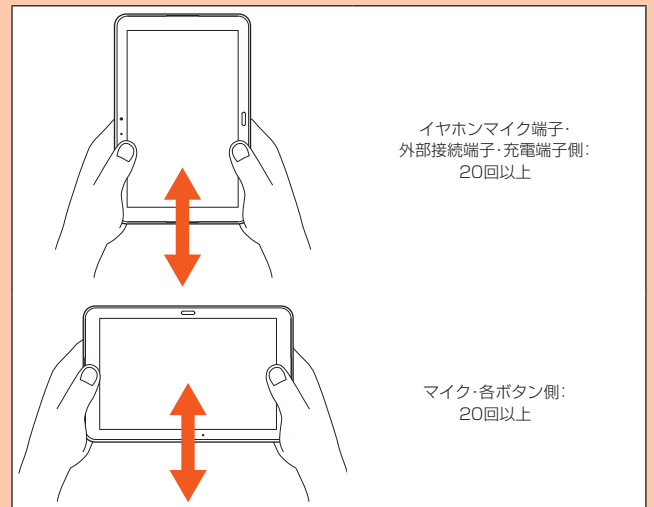
次の手順で水抜きを行ってください。

- 1 本製品表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。**



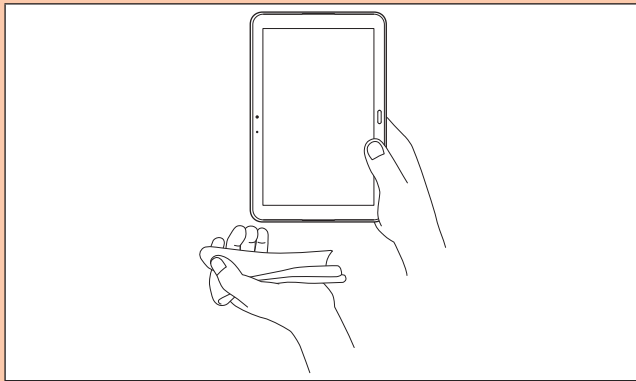
- 2 振りかたについて**

- ①本製品をしっかり持ち、水が出なくなるまで本製品を矢印方向に振ります。
 - ※ 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
 - ※ 本製品が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。



- ②出てきた水分を拭き取ります。
 - ※ スピーカー・マイク、充電端子、外部接続端子部、イヤホンマイク端子部、音量ボタン、カスタマイズボタン周辺は特に水が抜けにくいので、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。
- ③乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置します。

- 3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当て、スピーカー・マイク・充電端子・外部接続端子部・イヤホンマイク端子部・音量ボタン・カスタマイズボタン周辺などの隙間に入った水分を拭き取ってください。



- 4 本製品から出た水分を十分に取り除いてから乾いたタオルや布の上に置き、常温で1時間以上放置して乾燥させてください。

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。濡れて困るものそばには置かないでください。

また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

Bluetooth® / 無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国/地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。
- 本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内規格に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国/地域では無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。
- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断されることがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n/ac
↓52 W52 W53 W56

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能/無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップ/au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

- ◎ 本製品はすべてのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。従って、すべてのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- ◎ 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- ◎ Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

- Bluetooth®機能: 2.4FH1/XX1



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約10m以下です。

移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- 無線LAN(Wi-Fi®)機能: 2.4DS4/OF4



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。

航空機内での使用は、事前に各航空会社へご確認ください。また、機内モードに設定している場合など国情報を判断できない場合は、Wi-Fiの12、13chは利用できません。

5GHz帯ご使用上の注意

5.2GHz/5.3GHz帯(W52/W53)の屋外使用は電波法で禁止されています。

但し、5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局、陸上移動中継局との通信を除きます。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz帯/36, 40, 44, 48ch)
- W53 (5.3GHz帯/52, 56, 60, 64ch)
- W56 (5.6GHz帯/100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140, 144ch)

各種暗証番号／PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

■ 暗証番号

使用例	auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力が必要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は入力が必要な設定に変更できます。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更の上で使用ください。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ／au Style・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- PINコードはデータの初期化を行ってもリセットされません。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。
※ 無線LAN(Wi-Fi)の場合はデータ通信料はかかりません。

アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、他のアプリケーションや本製品全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリーカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可を求める画面が表示されます。

確認画面が表示されたときは、内容をご確認のうえ、「許可」／「許可しない」をタップしてください。

- アプリ／機能によっては「アプリの使用時のみ」／「今回のみ」などが表示される場合があります。

例：音声レコーダーを初めて起動した場合

1 アクセス権限の確認画面→[許可]／[許可しない]

通常は「許可」をタップし、機能の利用を許可してください。

利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

アプリごと／機能ごとに設定する

■ アプリごとに設定する場合

1 ホーム画面→[📱]→[アプリと通知]

2 [XX個のアプリをすべて表示]→アプリを選択→[権限]→機能を選択→[アプリの使用時のみ許可]／[毎回確認]／[許可]／[許可しない]などをタップ

■ 機能ごとに設定する場合

1 ホーム画面→[📱]→[アプリと通知]

2 [権限マネージャ]→機能を選択→アプリを選択→[アプリの使用時のみ許可]／[毎回確認]／[許可]／[許可しない]などをタップ



memo

- ◎ 許可をしないアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- ◎ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面に従って操作してください。
- ◎ 本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切

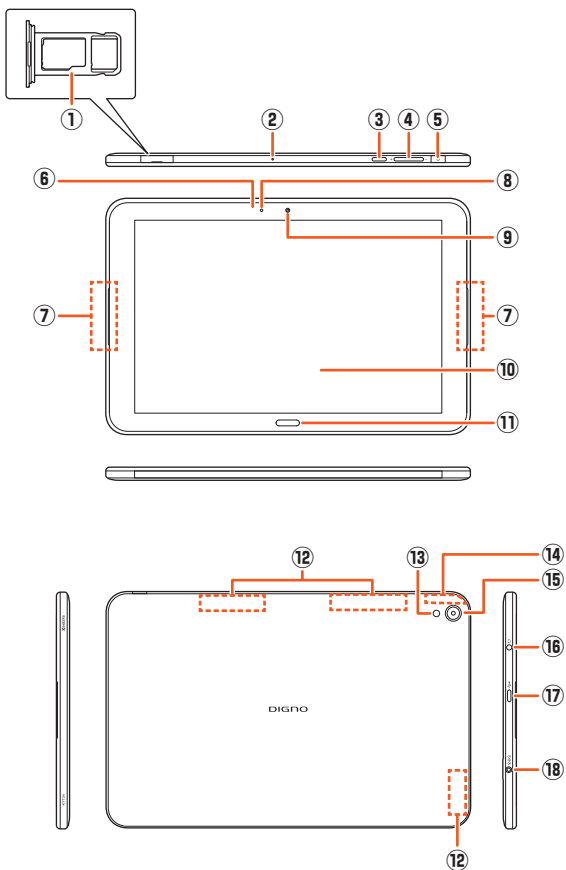
- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、通知音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まったの操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- カメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なマナーを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

ご利用の準備

ご利用の準備	16
各部の名称と機能	16
スタンド(試供品)の使いかた	16
au ICカード(SIMカード)について	16
au ICカード(SIMカード)を取り付ける／取り外す	17
充電する	17
電源を入れる／切る	18
画面をロックする／画面ロックを解除する	18
スタート画面について	19
初期設定を行う	19

ご利用の準備

各部の名称と機能



■ au ICカード／microSDメモ리카ードトレイの開きかた



○部分に軽く爪をかけて開いてください。奥まで爪を差し込むとパッキン部に傷を付けてしまうためご注意ください。

- ① au ICカード／microSDメモ리카ードトレイ
 - ② マイク
 - ③ カスタマイズボタン
「カスタマイズボタンを設定する」(▶P.53)で設定したアプリが起動します。
 - ④ 音量上／下ボタン
音量を調整します。
 - ⑤ 電源ボタン
電源オン／オフやスリープモードの移行／解除などに使用します。
 - ⑥ 光センサー^{※1}
周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを自動調整します。
 - ⑦ フロントステレオスピーカー
通知音やアラーム音などが聞こえます。
 - ⑧ 通知(充電)ランプ
充電中は赤色、黄色または緑色で点灯します。
「アプリと通知」(▶P.53)の設定内容に従って点滅します。
 - ⑨ インカメラ(レンズ部)
 - ⑩ ディスプレイ(タッチパネル)
 - ⑪ 指紋センサー
 - ⑫ 4Gアンテナ部^{※2}
 - ⑬ 撮影ライト／簡易ライト
 - ⑭ Bluetooth[®]／GPS／Wi-Fi[®]アンテナ部^{※2}
 - ⑮ アウトカメラ(レンズ部)
 - ⑯ イヤホンマイク端子
イヤホン(市販品)などの接続時に使用します。
 - ⑰ 外部接続端子
TypeC共通ACアダプタ02(別売)などの接続時に使用します。
 - ⑱ 充電端子
- ※1 シールや指などでふさぐと性能を維持できなくなりますので、ご注意ください。
※2 アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

memo

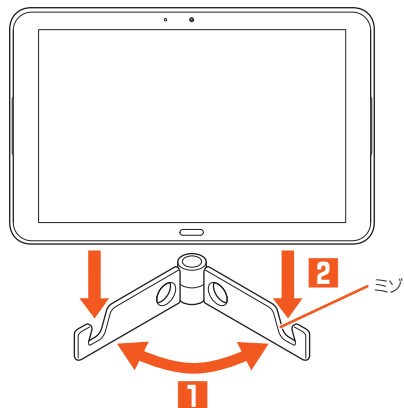
◎ 本製品の外装ケースや外装パネルは取り外せません。外装ケースや外装パネルを無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因となります。

◎ 本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。強制的に電源を切り再起動する場合は、「強制的に電源を切り再起動する」(▶P.18)をご参照ください。

スタンド(試供品)の使いかた

スタンド(試供品)に本体を立てかけて、机などに置いて使用することができます。

- 1 スタンド(試供品)を開く
- 2 スタンド(試供品)のミゾに沿って本体をセットする



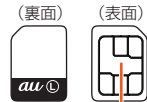
memo

- ◎ 本体にカバー等を着けたままでのご利用はできません。カバー等を外してご利用ください。
- ◎ 本体を縦向きにセットしたり、スタンド(試供品)を開く角度を狭くして本体をセットすると、スタンド(試供品)や本体が倒れやすくなりますのでご注意ください。
- ◎ スタンド(試供品)に本体をセットするときは、本体とスタンド(試供品)がお互い中央になるように位置を合わせてください。

au ICカード(SIMカード)について

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。本製品はau Nano IC Card O4 LEに対応しております。

au Nano IC Card O4 LE



IC(金属)部分

memo

- ◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ au ICカードのIC(金属)部分には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ au ICカードを正しく取り付けられない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎ 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- ◎ 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

■ au ICカードが挿入されていない場合

au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。

- ・ +メッセージの送受信
 - ・ auメールの初期設定および送受信
 - ・ SIMカードロック設定
 - ・ 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認
- 上記以外でも、お客様の電話番号などを必要とする機能がご利用できない場合があります。

■ PINコードによる制限設定

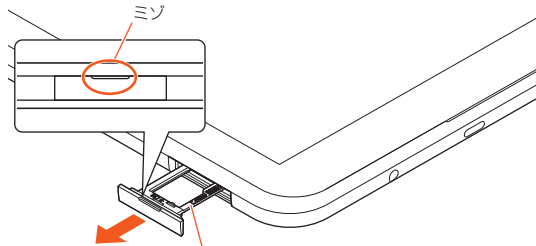
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やSIMカードのロックにより他人の使用を制限できます(▶P.13「PINコードについて」)。

au ICカード(SIMカード)を取り付ける／取り外す

・ au ICカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

au ICカード(SIMカード)を取り付ける

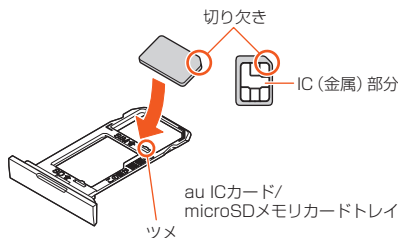
- 1 au ICカード／microSDメモ리카ードトレイのミゾに指先をかけて、まっすぐに引き出す



au ICカード/
microSDメモ리카ードトレイ

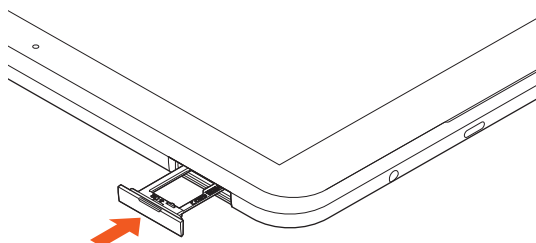
- 2 au ICカードのIC(金属)部分を下にしてau ICカード／microSDメモ리카ードトレイにはめ込む

- ・ 切り欠きの位置にご注意ください。
- ・ au ICカード／microSDメモ리카ードトレイのツメの破損を防ぐため、au ICカードを矢印の方向にすべり込ませるように取り付けてください。
- ・ au ICカードがau ICカード／microSDメモ리카ードトレイから浮かないようにはめ込んでください。



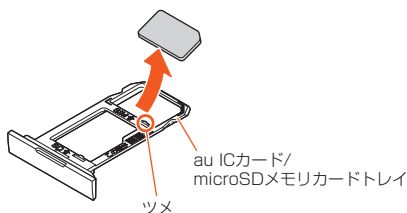
- 3 au ICカード／microSDメモ리카ードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込む

- ・ トレイが浮いていることのないように確実に閉じてください(▶P.10)。



au ICカード(SIMカード)を取り外す

- 1 au ICカード／microSDメモ리카ードトレイのミゾに指先をかけて、まっすぐに引き出す
- 2 au ICカードをau ICカード／microSDメモ리카ードトレイから取り外す



- 3 au ICカード／microSDメモ리카ードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込む

- ・ トレイが浮いていることのないように確実に閉じてください(▶P.10)。

充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。充電中の充電ランプについては、「充電ランプについて」(▶P.18)をご参照ください。

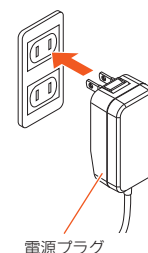
memo

- ◎ ACアダプタ(別売)は、防水対応していません。本製品が濡れているときは、絶対に充電しないでください。
- ◎ 充電中、本製品が温かくなる場合がありますが異常ではありません。
- ◎ 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- ◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
- ◎ 指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。電池のもちが悪くなります。
- ◎ 充電中、本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、接続などが正しいかを確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップ／au Styleもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
- ◎ 接続端子に金属製のアクセサリや導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。


ACアダプタを使って充電する

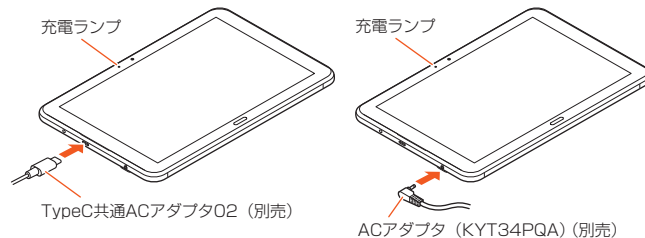
TypeC共通ACアダプタ02(別売)またはACアダプタ(KYT34PQA)(別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器」(▶P.60)をご参照ください。

- 1 電源プラグをコンセント(AC100V～240V)に差し込む



- 2 TypeC共通ACアダプタ02(別売)の場合は、USB Type-Cプラグを外部接続端子に、ACアダプタ(KYT34PQA)(別売)の場合は、DCプラグを充電端子にまっすぐに差し込む

USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。本製品の充電ランプが赤色、黄色または緑色に点灯したことを確認してください。本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに「」が表示されます。電池残量が90%以上または充電が完了すると、充電ランプは緑色で点灯します。



- 3 充電が完了したら、TypeC共通ACアダプタ02(別売)の場合は、外部接続端子からUSB Type-Cプラグを、ACアダプタ(KYT34PQA)(別売)の場合は充電端子からDCプラグをまっすぐに引き抜く

- 4 電源プラグをコンセントから抜く

memo

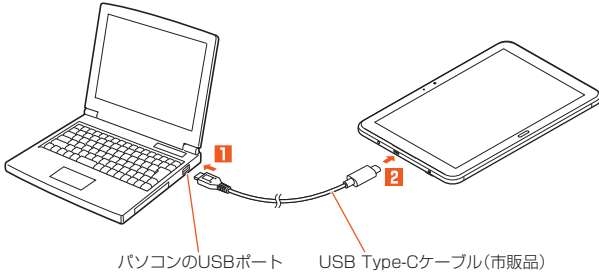
- ◎ 外部接続端子に外部機器を接続した状態や、充電端子にDCプラグを挿入した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- ◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります。充電は開始しています。
- ◎ 外部接続端子(USB Type-Cプラグ)での充電と充電端子(DCプラグ)での充電を同時に行くと、外部接続端子(USB Type-Cプラグ)での充電を優先します。

パソコンを使って充電する

USB Type-Cケーブル(市販品)を利用して、本製品をパソコンの充電可能なUSBポートに接続して充電する方法を説明します。

- 1 パソコンが完全に起動している状態で、USB Type-Cケーブル(市販品)をパソコンのUSBポートに接続
- 2 USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグを外部接続端子にまっすぐに差し込む

USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。本製品の充電ランプが赤色、黄色または緑色に点灯したことを確認してください。電池残量が90%以上または充電が完了すると、充電ランプは緑色で点灯します。本製品に「USB接続の用途」と表示されたときは、「この端末を充電する」/「キャンセル」を選択してください。パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示されたときは、「キャンセル」を選択してください。



- 3 充電が完了したら、USB Type-Cケーブル(市販品)を外部接続端子とパソコンから取り外す

memo

- ◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります。充電は開始しています。
- ◎ 指定のACアダプタ(別売)での充電と比べて時間が長くなる場合があります。また、お使いのパソコンによっても充電時間は変動します。

充電ランプについて

充電ランプの点灯により、充電中の充電状態(バッテリーインジケータ)が確認できます。

充電ランプの色	充電状態
赤色の点灯	電池残量が59%以下であることを示します。
黄色の点灯	電池残量が60%~89%であることを示します。
緑色の点灯	電池残量が90%以上または充電が完了したことを示します。

memo

- ◎ 充電状態や電池の使用状況は次の操作でも確認できますが、本製品は90%以上充電が完了すると、フル充電状態とみなされ、電池残量を示す値が変わることがあります。
ホーム画面→[電池]

電源を入れる/切る

電源を入れる

- 1 (電源ボタン)を画面が点灯するまで長く押す
スタート画面が表示されます(▶P.19)。
 - ・初めて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。「初期設定を行う」(▶P.19)を参照して、設定を行ってください。

memo

- ◎ 電源を入れてから各種ロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

電源を切る

- 1 (電源ボタン)を1秒以上長く押す
- 2 [電源を切る]

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

- 1 (電源ボタン)と(音量上ボタン)を同時に11秒以上長く押す

memo

- ◎ 強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

セーフモードについて

セーフモードとは、なんらかの不具合により本製品に問題が生じたときのための診断用の起動モードです。

- 1 (電源ボタン)を1秒以上長く押す
- 2 「電源を切る」をロングタッチ→[OK]
電源が切れ、自動的にセーフモードで再起動します。
セーフモードが起動すると画面左下に「セーフモード」と表示されます。
 - ・セーフモードを起動するときは、事前に必要なデータをバックアップしてください。
 - ・お客様ご自身で作成されたウィジェットが消える場合があります。
 - ・セーフモードは通常の起動状態ではありません。通常ご利用になる場合はセーフモードを起動しないでください。

memo

- ◎ 電源が切れているときは、(電源ボタン)を画面が点灯するまで長く押す→DIGNO®ロゴが表示されたら(音量下ボタン)を押し続けると、本製品をセーフモードで起動することができます。
- ◎ セーフモードを解除するには、電源を切り、再度電源を入れます。

画面をロックする/画面ロックを解除する

画面をロック/ロック解除します。

- 1 (電源ボタン)
押すたびに画面がロック/ロック解除されます。
 - ・ロックの解除方法(セキュリティの種類)やロックまでの時間(画面消灯)を変更することもできます(▶P.54, P.53)。

スタート画面について



スタート画面は、電源を入れたときやスリープモードを解除したときに表示されます。

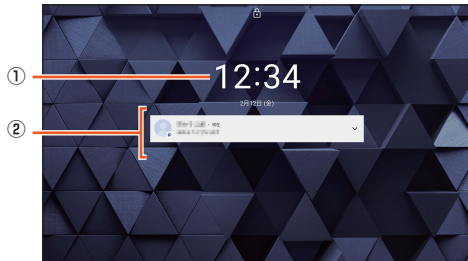
スタート画面からホーム画面を表示する

スタート画面が表示されたときは、次の操作でホーム画面を表示できます。

1 画面を上をスライド

ホーム画面が表示されます(▶P.23)。またはスリープモードに移行する前の画面が表示されます。

- 画面上部に「」が表示されている場合は、スタート画面の「セキュリティの種類」(▶P.54)が「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定されています。セキュリティロックを解除するとホーム画面が表示されます。
- Smart Lock(▶P.54)が設定されている状態でSmart Lockが一時的に解除されている場合は、画面上部に「」が表示され、設定しているセキュリティ解除方法が実行されます。




《スタート画面》

- 時計表示
- 通知表示
各種お知らせを表示します。
• 通知をダブルタップすると通知されたアプリを起動します。

memo

- スタート画面の「セキュリティの種類」(▶P.54)が「なし」の場合は、スタート画面は表示されません。
- スタート画面の壁紙を変更したい場合は「画面の設定をする」(▶P.53)をご参照ください。



スリープモードについて

画面のバックライト点灯中に「」(電源ボタン)を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

1 スリープモード中に「」(電源ボタン)を押す

スタート画面が表示されます(▶P.19)。

memo

- 「タップして画面点灯」(▶P.53)が「ON」の場合、画面をダブルタップして画面を点灯(スリープモードを解除)できます。
- スリープモードに移行するまでの時間を変更するには、ホーム画面→[]→[ディスプレイ]→[画面消灯]と操作して、時間を選択します。
- スリープモード中に「」(電源ボタン)を押して画面を表示する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面に従って、各機能の設定を行います。

- 設定を行わない場合は、各操作で「スキップ」「次へ」などをタップした後、画面に従って操作してください。

1 「日本語(日本)」が表示されていることを確認して[開始]

- 「日本語(日本)」をタップすると、使用する言語を変更できます。

2 Wi-Fi®ネットワークを設定

3 本製品をセットアップする

- すでにご使用の端末からGoogle アカウントやアプリなどのコピーができます。

4 Google アカウントの設定などを画面に従い行う

Google アカウントをセットアップする

Google アカウントのセットアップ画面は、Google アカウントが必要なアプリを初めて起動したときなどに表示されます。

1 Google アカウントのセットアップ画面

2 メールアドレスまたは電話番号を入力→[次へ]

3 パスワードを入力→[次へ]

4 画面に従って操作

- Google アカウントをお持ちではない場合は、「アカウントを作成」をタップし、以降は画面に従ってGoogle アカウントを登録してください。



memo

- Google アカウントをセットアップしない場合でも本製品をお使いになれますが、Duo、Gmail、Google PlayなどのGoogle サービスがご利用になれません。
- ログインするためにはGoogle アカウントおよびパスワードが必要です。

基本操作

基本操作	22
タッチパネルの使いかた.....	22
ナビゲーションバーの使いかた.....	22
縦／横画面表示を自動で切り替える.....	22
ホーム画面を利用する.....	23
ホームアプリを切り替える.....	24
アプリを起動する.....	24
本製品の状態を知る.....	24
最近使用したアプリを起動する.....	25
マルチウィンドウを利用する.....	25
マナーモードを設定する.....	25
メニューを表示する.....	25
スクリーンショットを撮影する.....	25
他のモバイル機器を充電する.....	25
指紋認証機能を利用する	26
指紋認証機能のご利用にあたって.....	26
指紋を登録する.....	26
指紋認証を行う.....	26
文字入力	26
文字を入力する.....	26
ソフトウェアキーボードの設定をする.....	26
文字入力の便利な機能を利用する.....	27

基本操作

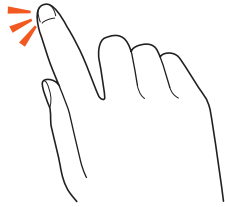
タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- 以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に寄せたままでの操作
 - シート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)やシールなどを貼った操作
 - 水中での操作

■ タップ／ダブルタップ

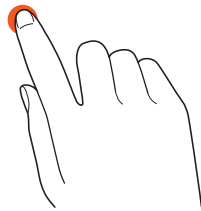
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



■ ロングタッチ

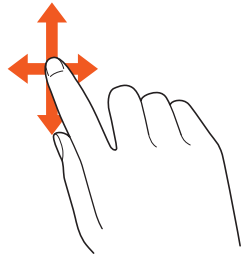
項目などに指を触れた状態を保ちます。

- ロングタッチの時間は設定することができます(▶P.55)。



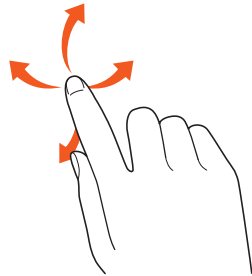
■ スライド／スワイプ

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



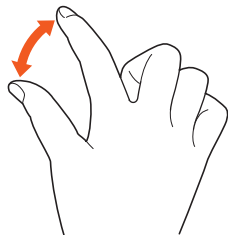
■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



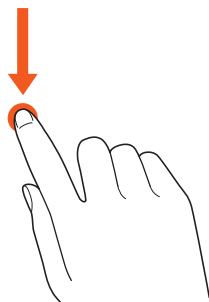
■ ズームイン／ズームアウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ズームイン)、閉じたり(ズームアウト)します。



■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

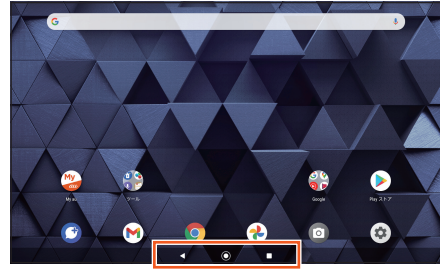


memo


◎ 手袋をした状態でもタッチ操作を可能にするかどうかを設定することができます(▶P.53)。

ナビゲーションバーの使いかた

画面下部のナビゲーションバーには次のボタンが表示されます。



◀(戻る):

1つ前の画面に戻ります。文字入力画面表示中に「」が表示されたときは、タップするとキーボードやメニューを非表示にします。

🏠(HOME):

ホーム画面を表示します。ロングタッチするとGoogle アシスタントを起動できます。

📄(履歴):



最近使用したアプリの一覧を表示します(▶P.25)。

縦／横画面表示を自動で切り替える

「画面の自動回転」を有効に設定すると、本製品の向きに合わせて、自動的に縦／横画面表示を切り替えることができます。

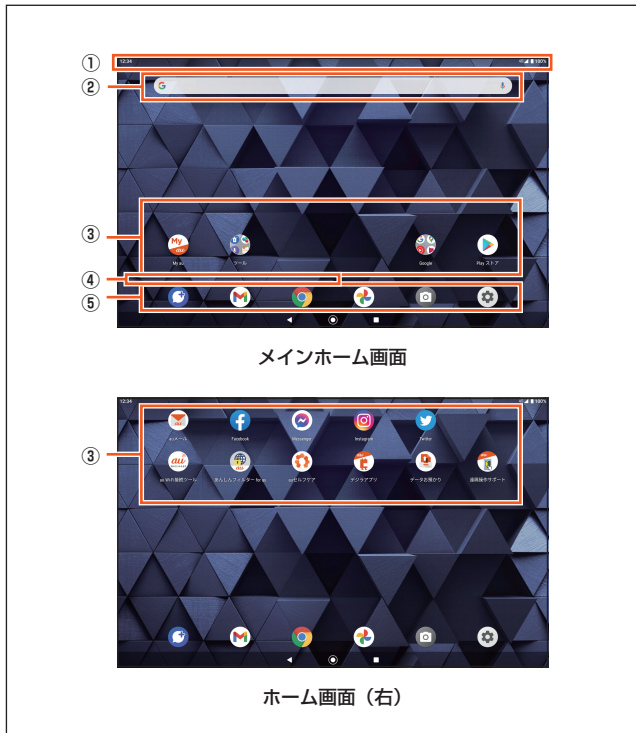
- 1 ホーム画面→[]→[ディスプレイ]→「画面の自動回転」を有効にする

memo

- ◎ 本製品を垂直に立てた状態で操作してください。本製品を水平に近い状態で操作すると、画面表示が切り替わらない場合があります。
- ◎ アプリによっては、本製品の向きや設定にかかわらず画面表示が切り替わらない場合があります。
- ◎ アプリによっては、「画面の自動回転」が無効の場合でも本製品の向きが変わると「」が表示されることがあります。「」をタップすると本製品の向きに合わせて画面の表示が切り替わります。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は、複数の画面で構成されており、左右にスライド/フリックすると画面を切り替えることができます。



《ホーム画面 (初期状態)》

- ① ステータスバー
- ② 検索
- ③ アプリ/フォルダ
インストールされているアプリのアイコン/フォルダが表示されます。
- ④ インジケータ
- ⑤ クイック起動エリア

memo

- ◎ 本書では、初期状態の配置タイプのホーム画面からの操作を例に説明しています。
 - ◎ ホーム画面の壁紙を変更したい場合は、「画面の設定をする」(▶P.53)をご参照ください。
 - ◎ ダウンロードしたアプリは、ホーム画面に追加されます。
 - ◎ アプリの並べ替えについては、「アプリ/ウィジェット/フォルダを移動する」(▶P.23)をご参照ください。
 - ◎ ウィジェットを追加するには、「ウィジェット/フォルダを追加する」(▶P.23)をご参照ください。
 - ◎ メールやSMSなどの新着/未読メールがある場合、アイコンの右上に合計の件数が表示されます。
- フォルダについて**
- ◎ 複数のアプリが収納されたアイコンを「フォルダ」と呼びます。フォルダをタップすると、収納されたアプリを選択できます。

クイック起動エリアを利用する

クイック起動エリアにはよく使うアプリが配置されます。初期状態では、「+」(メッセージ(SMS))・「G」(Gmail)・「C」(Chrome)・「F」(フォト)・「C」(カメラ)・「S」(設定)が登録されています。クイック起動エリアのアプリは、ホーム画面のどの画面でも固定で表示されます。

クイック起動エリアにアプリを追加する

- 1 ホーム画面→アプリをロングタッチ
- 2 クイック起動エリアにアプリをドラッグして、指を離す

memo

- ◎ クイック起動エリアのアプリを削除/非表示にするには、「アプリ/ウィジェットを削除する」(▶P.23)をご参照ください。
- ◎ クイック起動エリアのアプリを移動するには、アプリをロングタッチ→移動する位置にドラッグして指を離す、と操作してください。
- ◎ クイック起動エリアにフォルダを作成することもできます。アプリをロングタッチ→ドラッグして他のアプリに重ねてください。

アプリ/ウィジェット/フォルダを利用する

アプリ、ウィジェット、フォルダをホーム画面に追加/移動/削除(非表示)することができます。

ウィジェット/フォルダを追加する

■ ウィジェットを追加する場合

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[ウィジェット]
- 2 ウィジェットをロングタッチ→追加する位置にドラッグして、指を離す
設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■ フォルダを追加する場合

- 1 アプリをロングタッチ→ドラッグして他のアプリに重ねる
フォルダが作成されます。

memo

- ◎ 表示しているホーム画面に空きスペースがない場合などは追加できません。
- フォルダについて**
- ◎ フォルダを選択→フォルダ名をタップ→フォルダ名を入力すると、フォルダ名を変更できます。
 - ◎ フォルダを選択→アプリをロングタッチ→フォルダの外にドラッグすると、アプリをフォルダから移動できます。
 - ◎ アプリが1つになると、フォルダ表示は解除されます。

アプリ/ウィジェット/フォルダを移動する

- 1 移動するアプリ/ウィジェット/フォルダをロングタッチ
- 2 移動する位置にドラッグして、指を離す

アプリ/ウィジェットを削除する

- 1 削除するアプリ/ウィジェットをロングタッチ
- 2 画面上部の「削除」にドラッグして、指を離す

ホーム画面の壁紙を変更する

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[壁紙]
- 2 壁紙を選択するアプリを選択
以降は、画面の指示に従って操作してください。

ホーム画面を設定する

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[ホームの設定]
ホーム設定画面が表示されます。

2 通知ドット	「通知へのアクセス」画面が表示されます。「標準ホーム」で「通知へのアクセスを許可」をONにすると、アプリの通知があるときにホーム画面のアイコンの右上にドットで通知されます。
ホーム画面にアプリのアイコンを追加	新しいアプリをダウンロードしたときにホーム画面にアイコンを表示するかどうかを設定します。
Googleアプリの表示	メインホーム画面の左側にGoogleアプリを表示するかどうかを設定します。

ホームアプリを切り替える

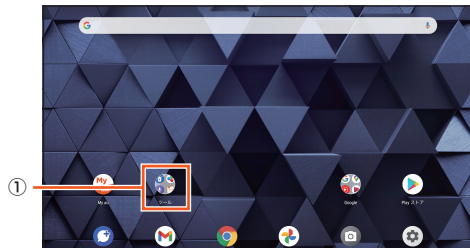
本製品のホームアプリを切り替えることができます。

- 1 ホーム画面→[🌐]→[アプリと通知]→[デフォルトアプリ]→[ホームアプリ]
- 2 ホームアプリを選択

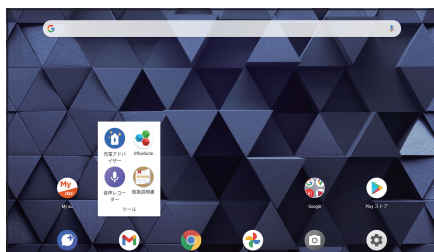
アプリを起動する

アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

- 1 ホーム画面→起動するアプリ／フォルダをタップ
 - ・フォルダをタップした場合は、フォルダ内のアプリ一覧から起動するアプリをタップします。



《ホーム画面》



《フォルダ内のアプリ一覧》

- 1 フォルダ
タップするとフォルダごとに分類されたアプリが表示されます。
表示し切れないアプリがある場合は、フォルダ内で上下にスライド／フリックしてください。
一部のアプリではアイコンをロングタッチすることで、アプリの特定の画面へ直接移動できるショートカットのリストが表示されます。



◎ ホーム画面で画面を上へスライドすると、アプリ一覧画面が表示されます。アプリ一覧画面には、本製品にインストールされているアプリが表示されます。

本製品の状態を知る

アイコンの見かた

ステータスバーには新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

主な通知アイコン

アイコン	概要
	新着+メッセージあり / 新着SMSあり
	新着メールあり (auメール)
	新着メールあり (Gmail)
	緊急速報メールあり
	次のアラームやスヌーズ中のアラーム、解除せずに終了したアラームあり
	カレンダーの予定通知あり
	本体の空き容量が少ないとき
	他のBluetooth®機器からファイル受信リクエストあり
	データを送信 / アップロード
	データを受信 / ダウンロード
	ソフトウェア更新あり
	microSDメモリーカードのマウント中

主なステータスアイコン

アイコン	概要
	時刻
	電池レベル状態
	100% / 残量なし / 充電中
	電波の強さ・通信状態 (LTE / WiMAX 2+)
	レベル4 / 圏外 / 通信中
	LTE / WiMAX 2+ 使用可能*
	機内モード設定中
	Wi-Fi®の電波の強さ
	レベル4 / レベル0
	アラーム設定あり
	マナーモード (バイブレーション) 設定中
	マナーモード (ミュート) 設定中
	サイレントモード設定中
	Bluetooth®機器と接続中
	Wi-Fi®テザリング中
	VPN接続中
	GPS利用中
	データセーバー設定中

* 日本国内においては、「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況等に応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。

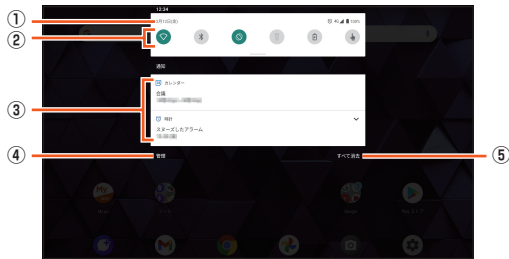
通知パネルについて

通知パネルでは、お知らせの確認や対応するアプリの起動ができます。また、ON/OFF設定アイコンが表示され、よく使う機能のオン/オフがすぐに設定できます。

1 ステータスバーを下にスライド

通知パネルが表示されます。

表示中にさらに下にスライドしたり、「▼」/「▲」をタップすることに隠れている項目の表示/非表示が切り替わります。



① 日付時刻のエリア

② ON/OFF設定アイコン

よく使う機能のオン/オフなどを設定します。
下にフリックすると表示されていない項目を表示できます。
アイコンをロングタッチすると、各機能の設定をすることができます。

③ お知らせエリア

本製品の状態や通知の内容を確認できます。情報によっては、タップすると対応するアプリが起動します。左右にフリックすると通知を消去できます。ただし通知によっては削除できない場合があります。また、機能によってはロングタッチすると設定画面などが表示されます。

④ 管理

通知を有効にするアプリを設定することができます。


⑤ すべて消去

通知をすべて削除します。ただし通知によっては削除できない場合があります。

memo

- ① ステータスバーを下にスライドする際、2本の指でスライドするとすべての項目が表示されます。
- ② 通知パネルを上をスライドすると、通知パネルを非表示にすることができます。

最近使用したアプリを起動する

画面下部の「」をタップすると、最近使用したアプリのサムネイルが表示されます。

1



最近使用したアプリのサムネイルが表示されます。

2 使用するアプリをタップ

memo

- ① アプリのサムネイルを削除するには、操作②で削除したいアプリのサムネイルを上フリックします。右にフリックして「すべてクリア」をタップすると、最近使用したアプリのサムネイルがすべて削除されます。
- ② アプリのサムネイルを削除するとアプリを終了します。

アプリ固定について

- ① 「アプリ固定」(▶P.54)がONの場合、アプリのサムネイル上部のアイコンをタップして「固定」をタップするとアプリを固定できます。アプリを固定すると、固定したアプリ以外の操作ができなくなります。
- ② アプリ固定中は以下の制限があります。
 - ・第三者による位置検索ができなくなります。
 - ・他のアプリが正しく動作しなかったり、通知が表示されない場合があります。
- ③ 固定を解除するには、「」と「」を同時にロングタッチします。

マルチウィンドウを利用する

画面を分割して複数のアプリを同時に表示できます。

1 アプリ起動中に


最近使用したアプリのサムネイルが表示されます。

2 マルチウィンドウで表示したいアプリのサムネイル上部のアイコンをタップ→[分割画面]

3 マルチウィンドウで表示したいもうひとつのアプリのサムネイルをタップ

画面が2分割されます。

アプリのサムネイルが表示されていない場合は、画面を上スライドしてアプリ一覧画面から表示したいアプリを起動します。

- ・画面中央の「」を左右にスライドすると、画面の分割幅を変更できます。画面端までスライドすると、マルチウィンドウが終了します。

memo

- ① アプリによってはマルチウィンドウに対応していない場合があります。

マナーモードを設定する




マナーモードを設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

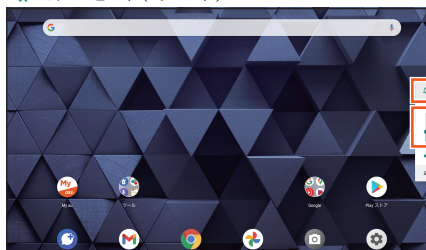
1 (音量上ボタン) または (音量下ボタン) を押す

マナーモードアイコンと音量調節バーが表示されます。

2 マナーモードアイコンをタップする

タップするたびにマナーモードアイコンが切り替わります。



-  : マナーモードOFF
-  : マナーモード(バイブレーション)
-  : マナーモード(ミュート)




メニューを表示する

画面のメニューを表示する方法には、「≡」や「;」などをタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の2種類があります。

スクリーンショットを撮影する

 (電源ボタン) と  (音量下ボタン) を同時に1秒以上長く押し、現在表示されている画面を画像として保存(スクリーンショット)ができます。保存完了後に通知パネルを開くと保存した画像を確認できます。

memo

- ①  (電源ボタン) を1秒以上長く押し→[スクリーンショット]と操作しても、スクリーンショットを撮影できます。
- ② スクリーンショットを行った画像は、内部ストレージに保存されます。保存された画像は「Files」(▶P.45)で確認できます。
- ③ アプリや機能によってはスクリーンショットが動作しない場合があります。

他のモバイル機器を充電する

USB PD規格に対応の他のモバイル機器を、USB Type-Cケーブル(市販品)を使って本製品で充電することができます。

1 他のモバイル機器が接続されたUSB Type-Cケーブル(市販品)を、本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む

2 ホーム画面→[]→[接続済みのデバイス]→[USB]

3 「接続端末を充電する」をONにする

接続したモバイル機器を充電します。

- ・本製品を他のモバイル機器で充電する場合は「接続端末を充電する」をOFFにします。

memo

- ① USBケーブルは、USB PD(Power Delivery)対応のUSB Type-Cケーブル(市販品)をご使用ください。
- ② 本機能を使用する前に本製品を充電してください。電池残量が少ないと充電できない場合があります。
- ③ 長いケーブルをご使用すると充電できない場合があります。また、ハブや変換コネクタを介しても充電できない場合があります。
- ④ 接続機器がUSB PD規格に対応していない場合は充電できません。また、すべてのUSB PD対応機器との充電を保証するものではありません。

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能のご利用にあたって

本製品には指紋センサーが搭載されており、登録した指で触れることで、画面ロックを指紋認証で解除できます。

指紋認証利用時のご注意

- 指紋の特徴情報を利用して認証を行うため、特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- 認証性能(指で指紋センサーに正しく触れた際に指紋が認証される性能)は、お客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を拭く、手を洗う、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、認証性能が改善されることがあります。
 - お風呂上がりなどで指がふやけていたり、濡れていたりしている
 - 指に汗や脂(ハンドクリームなど)が多く付着している
 - 泥や油などで指が汚れている
 - 手荒れや、指に損傷(切傷やただれなど)がある
 - 指が極端に乾燥している
 - 太ったりやせたりして指紋が変化している
 - 指の表面が磨耗して指紋が薄い
 - 登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- 指紋認証技術は完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では第三者に本製品を使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

指紋センサー利用時のご注意

- ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。また、表面をひっかいたり、先の尖ったものでつついたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。
- 指紋センサーにシールを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- 指紋センサーが汚れると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々柔らかい布などで清掃してください。

指紋を登録する

1 ホーム画面→[設定]→[セキュリティ]→[指紋]

- 追加で指紋を登録する場合は、ホーム画面→[設定]→[セキュリティ]→[指紋]→セキュリティを解除→[指紋を追加]と操作します。
- セキュリティの種類を「なし」または「スワイプ」に設定している場合は、予備のセキュリティを設定後に指紋を登録します。設定した予備のセキュリティは、指紋認証を利用できないときに使用できます。
- セキュリティの解除画面が表示されたときは、設定した解除方法でセキュリティを解除してください。

2 [次へ]

以降は画面に従って操作してください。
登録が完了すると、指紋の登録が完了したことをお知らせする画面が表示され、「別の指紋を登録」をタップすると他の指紋を登録できます。

memo

- 指紋設定画面では、次の操作ができます。
 - 指紋の名前を変更するには、登録した指紋をタップ→名前を入力→[OK]と操作します。
 - 指紋を削除するには、登録した指紋の[削除]と操作します。
- 指紋を登録すると、電源を入れたときや再起動したときにセキュリティロックを解除する操作が必要となります。

指紋認証を行う

1 登録した指で指紋センサーに触れる

スタート画面を上からスライド/フリックすると、設定した画面ロックの解除方法を入力する画面が表示されます。

- 画面消灯時も指紋認証を行うことができます。

memo

- 指紋認証が5回連続して認識されなかった場合は、指紋認証ができなくなります。しばらくしてから再度指紋認証を行うか、スタート画面を上からスライド/フリックして設定した画面ロックの解除方法を入力してください。

文字入力

文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

ソフトウェアキーボードについて

日本語のソフトウェアキーボードでは、次のキーボードを利用できます。

12キー	一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。キーボードをタップするたびに文字が切り替わります。また、「フリック入力」(▶P.27)を行うこともできます。
QWERTY	一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。キーボードをタップすると、ボタンに表示されている文字が入力されます。日本語は「ローマ字」で入力します。
手書き	手書きで入力できるキーボードです。
GODAN	ローマ字入力に特化したキーボードです。



memo

- はじめに文字入力を利用する際、「ひらがな」と「アルファベット」を入力する際に使用するキーボードを、「12キー」と「QWERTY」から設定します。画面に従ってキーボードを設定してください。

ソフトウェアキーボードの設定をする

1 文字入力画面→[設定]

2

設定	キーの表示やキーボードのレイアウト、キー操作などについて設定します。
言語	ソフトウェアキーボードを言語ごとに設定します。
テーマ	ソフトウェアキーボードの見た目を設定します。
テキストの修正	入力候補や自動修正などについて設定します。
ガイド入力	QWERTYの英語入力の場合に文字間をスライドして単語を入力するガイド入力について設定します。
音声入力	音声入力について設定します。
クリップボード	最近コピーした内容をツールバーのエリアに表示するかどうか設定します。
単語リスト	単語リストについて設定します。
検索	コンテンツの予測検索について設定します。
Gboardを共有	他のユーザーとGboardを共有します。
詳細設定	ソフトウェアキーボードの詳細設定をします。
評価のお願い	Gboardの評価をします。

文字入力のしかた

■ 文字入力画面(12キー)



《文字入力画面(12キー)》

■ 文字入力画面(QWERTY)



《文字入力画面(QWERTY)》

① ツールバー

- ② 12キーでの入力時に表示され、同じキーに割り当てられた文字を通常とは逆の順序で表示します。
- ③ カーソルを左へ移動します。
- ④ 絵文字、顔文字などの一覧を表示します。
- ⑤ 文字種を「ひらがな漢字」→「英字」→「数字」の順に切り替えます。
 ロングタッチ
キーボード設定(▶P.26)を表示します。
- ⑥ キーボード複数設定時に表示され、キーボードを切り替えます。
 12キーで文字入力時に表示され、大文字/小文字の切り替え、濁点/半濁点の入力を行います。
- ⑦ 音声入力で文字を入力できます。
- ⑧ カーソル位置の前の文字を削除します。
- ⑨ カーソルを右へ移動します。
- ⑩ スペースを入力します。
「ひらがな漢字」入力中は、候補リスト内の文字を順に表示します。
- ⑪ 文字の確定/改行をします。
- ⑫ QWERTYで英字入力時に表示され、小文字/1文字のみ大文字/大文字を切り替えます。
大文字に切り替える場合は、「」または「」をダブルタッチします。

※1 一部の画面では表示されません。

※2 一部の画面では、「」や「」、「」、「」などが表示されます。

■ フリック入力について

キーを上下左右にフリックすることで入力できます。
例えば「あ」を入力する場合は「あ」をタップするだけで入力でき、「お」を入力する場合は「あ」を下にフリックすると入力されます。

例:「お」を入力する場合



「あ」を下にフリック



「お」が入力される



◎ キーに触れたとき、フリック入力で入力できる文字を表示するには、文字入力画面で[]→[設定]→[キー押下時にポップアップ]を有効にします。

文字入力の便利な機能を利用する

■ 文字を切り取り/コピーしてから貼り付ける

- 1 文字入力画面→文字入力エリアをロングタッチ→「」/「」をドラッグして、範囲を選択
- 2 [切り取り]/[コピー]
- 3 貼り付ける位置をタップしてカーソルを移動→「」→[貼り付け]

■ 単語リストに登録する

よく利用する単語などの読みと表記を、日本語と英語・その他の入力モードそれぞれ最大500件まで登録できます。文字の入力時に登録した単語などの読みを入力すると、変換候補リストに表示されます。

- 1 文字入力画面→[]
- 2 [単語リスト]→[単語リスト]→登録する言語をタップ
- 3 [+]
- 4 単語/よみを入力



◎ 登録した単語を編集する場合は、手順3で編集する単語を選択して単語/よみを編集します。
◎ 登録した単語を削除する場合は、手順3で削除する単語を選択して「」をタップします。

連絡帳

連絡帳.....	30
連絡帳について.....	30
連絡先を登録する.....	30
連絡先を編集/削除する.....	30
連絡先をインポート/エクスポートする.....	30

連絡帳

連絡帳について

連絡先の各種情報が表示されます。

memo

- ◎ 連絡先に登録された電話番号や名前などは、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で登録内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 「アカウントの設定をする」(▶P.55)を利用して、サーバーに保存されたGoogleの連絡先などと本製品の連絡先を同期できます(Google アカウント以外と同期する場合でも、最初にGoogle アカウントを登録してください)。

連絡先を登録する

1 ホーム画面→[Google]→[連絡帳]

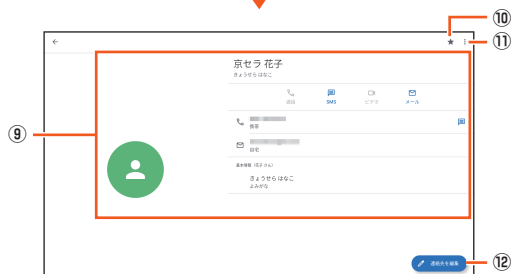
連絡先一覧画面が表示されます。

連絡先をタップすると連絡先詳細画面が表示されます。



《連絡先一覧画面》

↓ 連絡先をタップ



《連絡先詳細画面》

- 1 検索
登録されている連絡先を検索します。
 - 2 設定メニュー
ラベル(グループ)の作成や連絡先のインポート/エクスポート、連絡先表示のテーマなどが設定できます。
 - 3 表示しているアカウント
表示している連絡先に紐づいたアカウントが表示されます。
 - 4 お気に入りに登録された連絡先
 - 5 連絡先に登録された写真・名前
 - 6 表示/選択メニュー
登録されている連絡先を選択して、連絡先の削除、Bluetooth®やメール添付などで送信、連絡先一覧で表示する連絡先の設定などの操作ができます。
 - 7 アカウント管理
アカウント別に連絡先を表示する設定をします。
 - 8 連絡先登録
 - 9 登録内容
 - 10 お気に入りに登録/お気に入りに登録/お気に入りから削除
タップするとお気に入りに登録/削除ができます。
 - 11 詳細画面メニュー
表示している連絡先の削除、Bluetooth®やメール添付などで送信、ホーム画面に追加などの操作ができます。
 - 12 連絡先を編集
- 2 [●]
・アカウントの選択画面が表示されたときは、使用するアカウントを選択するか、「別のアカウントを追加」をタップしてアカウントを登録してください。
 - 3 必要な項目を入力
・各項目をタップすると項目を入力できます。入力中または入力後に「×」をタップすると、項目を削除できます。
・「その他の項目」をタップして項目を増やすことができます。
・項目によっては、「▼」をタップすると、さまざまな設定の変更ができます。
 - 4 [保存]

memo

- ◎ 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

連絡先を編集/削除する

連絡先を編集する

- 1 編集する連絡先詳細画面→[連絡先を編集]
連絡先編集画面が表示されます。
- 2 項目を選択して編集
- 3 [保存]

連絡先を削除する

- 1 連絡先一覧画面→[:]→[選択]→削除する連絡先にチェックを入れる→[☒]→[削除]

memo

- ◎ 内部ストレージの空き容量が少ないと、連絡先の編集/削除ができない場合があります。ご注意ください。

連絡先をインポート/エクスポートする

連絡先を内部ストレージやmicroSDメモリカードからインポート/エクスポートできます。

- ・連絡先によっては、データの一部がインポート/エクスポートされない場合があります。

インポートする

内部ストレージ/microSDメモリカードに保存されている連絡先をインポートします。

- 1 連絡先一覧画面→[≡]→[設定]→[インポート]
- 2 [.vcf ファイル]/[SIM カード]→[OK]
・アカウントの選択画面が表示されたときは、使用するアカウントを選択してください。
- 3 インポートするvCardファイルを選択
手順2で「SIMカード」を選択した場合は、連絡先を選択→[インポート]と操作します。

エクスポートする

内部ストレージ/microSDメモリカードへエクスポートします。

- 1 連絡先一覧画面→[≡]→[設定]→[エクスポート]
- 2 [≡]→保存場所を選択→ファイル名を指定→[保存]

auメール	32
auメールのご利用にあたって	32
auメールを利用する	32
迷惑メールフィルターを設定する	32
+メッセージ(SMS)	33
+メッセージについて	33
+メッセージのご利用にあたって	33
+メッセージの利用方法を確認する	33
連絡先を登録する	33
公式アカウントを登録する	33
メッセージを送信する	33
グループを作る／グループに送信する	33
+メッセージを設定する	33
ブロックリストを設定する	34
Gmail™	34
Gmailについて	34
Gmailを起動する	34

auメール

auメールのご利用にあたって

- auメールを利用するには、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップ/au Styleまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- auメールサービス詳細は、auホームページをご参照ください。
https://www.au.com/support/service/mobile/email/
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

auメールの初期設定について

- auメールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。初回起動時に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行くと、正しく設定されない場合があります。Wi-Fi®通信では初期設定ができません。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「メールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

memo

- ◎ auメールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。詳しくは、auホームページをご参照ください。
- ◎ 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、auメールの送受信に時間がかかることがあります。

auメールを利用する

1 ホーム画面→[auメール]

auメールのトップ画面が表示されます。

auメールの利用方法を確認する

auメールの「アプリ操作ガイド」で利用方法を確認できます。

1 auメールのトップ画面→[≡]→[アプリ操作ガイド]

auメールアプリの操作説明がブラウザで表示されます。

2 確認する利用方法をタップ

「動画で確認する」で動画による説明も確認できます。

memo

- ◎ データサーバー(▶P.52)設定中の場合、メールを受信するときは、auメールのトップ画面を下方向にスワイプしてください。
- ◎ auメールの利用方法確認には、データ通信料がかかります。詳しくは、auホームページをご参照ください。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信/拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましメールを拒否する機能があります。

1 auメールのトップ画面→[≡]→[アドレス変更/迷惑メール設定]

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

■ おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちら]→[OK]

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■ 詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルターの設定/確認へ]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]

3

ヘルプ	迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。	
オススメ設定をする	とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。	
個別設定	受信リストに登録/アドレス帳受信設定をする	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯/PHS以外からのメールを拒否する」で「設定する」に設定し、「携帯/PHS等の事業者毎に受信/拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。 ※「必ず受信」にチェックを入れることにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。ただし、「ご自身のauメールアドレス」またはその一部(@au.com/@ezweb.ne.jp)などを設定する場合は、「必ず受信」のチェックを外してください。 アドレス帳受信設定へ: 「auアドレス帳」もしくは「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。
	拒否リストに登録する 携帯/PHS以外からのメールを拒否する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。 PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。また、携帯/PHS事業者ごとにメールを一括で受信/拒否します。
	その他の詳細設定をする	迷惑メールおまかせ規制: メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 なりすまし規制: 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(低)の2つの設定を選択いただけます。 ※ 以前ご利用の携帯電話で(中)を設定されている場合も(高)(低)のみ選択可能です。 ※ 「受信リスト設定」の「必ず受信」にチェックを入れて登録することにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。 HTMLメール規制: メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。 URLリンク規制: 本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。 ウイルスメール規制: 添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。
全ての設定を一括解除する	迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。	

※ 最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、auのホームページでご確認ください。

memo

- ◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- ◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

+メッセージ(SMS)

+メッセージについて

「+メッセージ(SMS)」アプリはau電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。
au電話番号宛だけでなく、国内他事業者(NTTドコモ、ソフトバンク)にもメッセージが送れ、企業の公式アカウントとメッセージのやりとりができます。

+メッセージのご利用にあたって

初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

+メッセージのモードについて

+メッセージでは、相手が+メッセージを利用している場合は、スタンプや写真、動画などのコンテンツを送ることができます。
相手が+メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。

+メッセージの利用方法を確認する

1 ホーム画面→[🏠]

2 [マイページ]→[ヘルプ]

以下の内容をブラウザで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。

- よくあるご質問
- 使い方ガイド

※ なるホーの使い方練習(下記QRコードにアクセスすると、基本的な使い方を実際に体験できます。)



連絡先を登録する

QRコードによる連絡先登録

+メッセージの利用者どうしてであれば、+メッセージ専用QRコードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

1 ホーム画面→[🏠]

2 [連絡先]→[+]→[QRコードで追加]



◎ 専用のQRコードを表示するには、ホーム画面→[🏠]→[マイページ]→[QRコード]と操作します。

新しい連絡先を登録

1 ホーム画面→[🏠]

2 [連絡先]→[+]→[新しい連絡先]

連絡先アプリの新しい連絡先の作成画面が表示されます。

3 連絡先を登録

公式アカウントを登録する

1 ホーム画面→[🏠]

2 [公式アカウント] または [連絡先]→[公式アカウントを探す]→[🔍]/[📄]

おすすめやカテゴリごとに分けられた公式アカウントが表示されます。登録した公式アカウントは「📄」に表示されます。

メッセージを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字のメッセージ(メール本文)に加え、スタンプや写真・動画などのコンテンツを送信できます。

1 ホーム画面→[🏠]

連絡先:連絡先一覧画面を表示
メッセージ:メッセージ一覧画面を表示

2 [メッセージ]→[+]→[新しいメッセージ]

メッセージの作成画面が表示されます。

- 同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧で相手をタップしてもメッセージを作成できます。

3 連絡先一覧から相手先を選択

- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- SMSを海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。
010 + 国番号 + 相手先電話番号
※ 相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

4 [メッセージを入力]→本文を入力

- 本文は、相手先が+メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。
- SMSモード利用の場合、全角最大670/半角最大1,530文字まで入力できます。

5 [📤]

- メッセージが送信されます。
- 送信したメッセージをロングタッチすると、コピー、転送、削除ができます。

グループを作る / グループに送信する

1 ホーム画面→[🏠]

2 [メッセージ]→[+]→[新しいグループメッセージ]

3 連絡先一覧から相手先を選択

- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- ※ グループは100人まで選択できます。

4 [OK]

5 [グループ名(入力スキップ可)]→任意の名称を入力

[📄]をタップしてグループのプロフィール写真を設定することもできます。

6 [OK]

7 メッセージを入力→[📤]

メッセージの送信方法については「メッセージを送信する」(▶P.33)をご参照ください。

+メッセージを設定する

1 ホーム画面→[🏠]

2 [マイページ]→[設定]

+メッセージの設定メニューが表示されます。

メッセージ	バックアップや連絡先未登録者フィルタリングなどの設定を行うことができます。
公式アカウント	公式アカウントの通知音設定を行うことができます。
写真や動画	写真や動画のダウンロード設定やサイズ設定などを行うことができます。
テーマカラー・背景	テーマカラーや背景設定を行うことができます。
通知	メッセージ着信時の通知関連の設定を行うことができます。
プライバシー	パスコードやブロックリストなどの設定を行うことができます。
その他	ユーザー情報引き継ぎ設定や初期化などの設定を行うことができます。

ブロックリストを設定する

相手とのやりとりをブロックすることができます。ブロック/ブロック解除の設定ができます。

- 1 ホーム画面→[🏠]
- 2 [マイページ]→[設定]→[プライバシー]→[ブロックリスト]
- 3 [ブロックリスト編集]
- 4 [⊕]
 - ・「名前や電話番号を入力」欄にブロックしたい電話番号を入力し、電話番号を選択します。
 - ・「名前や電話番号を入力」欄にブロックしたい相手の名前を入力し、連絡先を選択します。
 - ・連絡先一覧に表示されている連絡先からブロックしたい相手を選択します。

公式アカウントとのやりとりをブロックする

- 1 ホーム画面→[🏠]
- 2 [メッセージ]
ブロックしたい公式アカウントを選択します。
- 3 公式アカウントのメッセージ画面で[🔒]
- 4 [ブロック]



◎ 公式アカウントをブロックすると、同時に利用が停止されます。また、「🔒」から削除されます。

Gmail™

Gmailについて

Gmailとは、Google が提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送受信などができます。

- ・ Gmailの利用には、Google アカウントが必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.19)をご参照ください。
- ・ 利用方法などの詳細については、Google のホームページをご参照ください。
- ・ サービスの内容は、予告なく変更される場合があります。

Gmailを起動する

- 1 ホーム画面→[📧]
アカウント設定したメイン画面が表示されます。
 - ・ メイン画面で「☰」をタップするとメニュー項目が表示され、設定やヘルプなどの操作が行えます。

インターネット

インターネット接続.....	36
インターネットについて.....	36
データ通信を利用する.....	36
ブラウザ(Chrome)	36
Webページを表示する.....	36

インターネット接続

インターネットについて

データ通信または無線LAN(Wi-Fi[®])機能を使用してインターネットに接続できます。

- データ通信(LTE NET、LTE NET for DATA) (▶P.36「データ通信を利用する」)
- Wi-Fi[®](▶P.48「無線LAN(Wi-Fi[®])機能」)



memo

◎ LTE NETまたはLTE NET for DATAに加入していない場合は、データ通信を利用することができません。

データ通信を利用する

本製品は、「LTE NET」や「LTE NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめLTE NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリを起動すると自動的に接続されます。

LTE NET for DATAでインターネットへ接続するには、ホーム画面→[📶]→[ネットワークとインターネット]→[モバイル ネットワーク]→[アクセスポイント名]→[LTE NET for DATA]と操作します。



memo

◎ LTE NET、LTE NET for DATA、データ通信料定額/割引サービスについての最新情報は、auのホームページをご参照ください。

■ データ通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめいたします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限されることがあります。

■ ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。

<https://www.au.com/support/>

ブラウザ(Chrome)

Webページを表示する

Google Chrome[™]を利用して、Webページを閲覧できます。

1 ホーム画面→[🌐]

Webページが表示されます。

- Webページの上部に表示されるURL表示欄にキーワードを入力して、Webサイトの情報を検索できます。また、URLを直接入力してサイトを表示できます。
- [⋮]→[ヘルプとフィードバック]と操作して操作方法の詳細を確認できます。
- 初めて起動したときは、利用規約とプライバシーに関する確認やアカウント設定などの画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。



memo

◎ 非常に大きなWebページを表示した場合は、アプリが自動的に終了することがあります。

アプリケーション

アプリケーション一覧	38	時計	42
アプリケーション一覧.....	38	時計を利用する.....	42
カメラ	38	電卓	42
カメラをご利用になる前に.....	38	電卓を利用する.....	42
静止画を撮影／動画を録画する.....	39	音声レコーダー	42
QRコード・バーコードリーダーを利用する.....	39	音声レコーダーを利用する.....	42
フォト	40	充電アドバイザー	42
静止画や動画を表示／再生する.....	40	充電アドバイザーを利用する.....	42
Google Playムービー&TV	40		
Google Playムービー&TVを利用する.....	40		
My au	40		
My auを利用する.....	40		
あんしんフィルター for au	40		
あんしんフィルターfor auを利用する.....	40		
Androidアプリ	41		
Google Playを利用する.....	41		
アプリケーションを管理する.....	41		
インストールされたアプリの削除.....	41		
YouTube™	41		
YouTubeを利用する.....	41		
Google サービス	41		
Duoを利用する.....	41		
Google マップを利用する.....	41		
カレンダー	42		
カレンダーを利用する.....	42		

アプリケーション一覧

アプリケーション一覧

アプリのアイコンをタップすると、アプリが起動します。

- ・次の一覧表では、アプリを名前順(記号/アルファベット/五十音順)に記載しています。

アイコンの表示名	ページ
+メッセージ(SMS)	P.33
au Wi-Fi接続ツール	-
auの公衆無線LANサービス「au Wi-Fi SPOT」をご利用いただくためのアプリです。	-
auセルフケア お客様の端末における設定状態の確認や設定の変更を支援するアプリです。	-
auメール	P.32
Chrome ウェブサイトの閲覧を行うことができます。	-
Duo	P.41
Facebook 友達や家族などの親しい人々や、それを越えた新しい人々とつながり、コミュニティを築くことができます。世界で何が起きているか発見したり、自分に関連することをシェアしたり表現したりすることができる無料の「实名制」コミュニケーションアプリです。	-
Files	P.45
Gmail	P.34
Google キーワードから本製品内やWebページを対象に検索できます。	-
Google Playムービー&TV	P.40
Instagram 写真や動画を自由に編集・投稿し、ビジュアルを通して家族や友達、そして世界中の利用者と簡単につながることができるアプリです。	-
Keep メモ Google が提供するメモアプリです。Keep メモのご利用には、Google アカウントが必要です。	-
Messenger 友達や知り合いとリアルタイムにメッセージのやりとりやグループチャット・ビデオチャットができる無料アプリです。Bot サービスで、自分が興味のあるニュースやサービスも受信することができます。	-
My au 毎月のご請求額や、データ通信量(ギガ)、ご契約情報、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。	P.40
OfficeSuite Word、Excelなどのファイルを開覧できます。	-
Play ストア	P.41
Twitter Twitterは多くの人々とつながったり、自分を表現したり、大好きなものについていろいろ知ることができる無料のアプリです。	-
YouTube	P.41
YT Music 公式アルバム/ミュージックビデオ/リミックス/カバー/ライブ版の幅広い音楽コンテンツが楽しめます。	-
あんしんフィルター for au お子さまが「スマートフォン」「タブレット」「携帯電話」などを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブサイトへのアクセスやアプリケーションの利用を制限するフィルタリングアプリです。	P.40
遠隔操作サポート 「スマートフォン」「タブレット」「携帯電話」などの操作で困ったとき、お客様の端末の画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。	P.59
音声レコーダー	P.42
カメラ	P.38
カレンダー	P.42
充電アドバイザー 電池の寿命を延ばすための使いかたを確認することができます。	P.42
設定	P.52
データお預かり 写真やアドレス帳などタブレットに保存されているさまざまなデータをauのサーバーに預けたり、microSDメモリーカードに保存したりするアプリです。機種変更時のデータ移行のツールとしてもご利用できます。	-
デジタルアプリ データ容量の残量が分かる、データ容量がなくなったらデータチャージ(データ容量の購入)が簡単にできるアプリです。	-
電卓	P.42
時計	P.42
ドライブ Google ドライブに保存したファイルを開覧・編集できます。	-
取扱説明書 本製品の詳しい操作・設定方法をWebページ上でかんたんに確認できます。	-
フォト 撮影した静止画や動画を表示・編集したり、Google のオンラインストレージにバックアップすることができます。	P.40
マップ	P.41
連絡帳	P.30



- ◎ 各アプリからそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
- ◎ 表に記載のアプリ以外にも、機種変更前にご利用・ご契約いただいたアプリがアプリ一覧に表示される場合があります。
- ◎ アイコンの表示名は、予告なく変更される場合があります。

カメラ

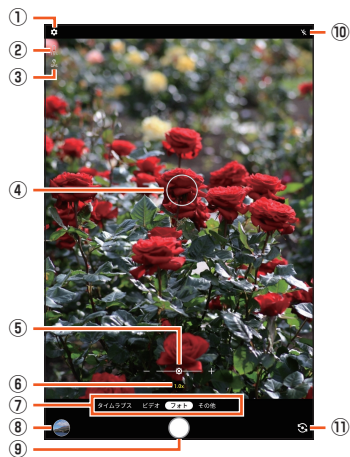
カメラをご利用になる前に

本製品はアウトカメラとインカメラで静止画や動画の撮影ができます。

撮影した静止画や動画は、すべてmicroSDメモリーカードまたは内部ストレージに保存されます。

- ・レンズ部に指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画/動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- ・撮影時にはレンズ部に指や髪などがつかないようにご注意ください。
- ・手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
- また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- ・被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。本製品を動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- ・動画を録画する場合は、マイクを指などで覆わないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- ・次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
 - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
 - 強い逆光のもとにある被写体
 - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
 - フラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
 - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
 - 暗い場所にある被写体
 - 動きが速い被写体
- ・撮影ライトを目に近づけて点灯させないでください。撮影ライト点灯時は発光部を直射しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- ・マナーモード設定中でも静止画撮影のフォーカスロック音やシャッター音、動画撮影の開始音、終了音は鳴ります。
- ・不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、通知音などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- ・本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、私的使用目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- ・お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例/迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- ・位置情報が付加された写真をインターネット上にアップロードする場合、第三者に位置情報を知られる可能性がありますので、ご注意ください。
- ・極端に高温になっている場合は、カメラを使用することができません。また、使用中は温度上昇に応じてディスプレイの輝度が落ちる場合があります。

1 ホーム画面→[⊕]



《モニター画面》

- ① **カメラ設定**
カメラを設定します(▶P.39「カメラを設定する」)。
- ② **電池レベル状態**
充電中や電池残量が20%以下になったときに表示されます。
- ③ **位置測位中/位置情報付加**
📍(位置測位中) / 📍(測位成功) / 📍(測位失敗)
- ④ **オートフォーカス枠**
タッチオートフォーカスしたときに表示されます。
※ 操作やカメラの状態によって表示が異なる場合があります。
- ⑤ **明るさ調整**
明るさを調整します。
- ⑥ **ズーム**
タップするとズームバーが表示され、ズームを調整できます。画面上で2本の指を広げたり狭めたりしてズームを調整することもできます。また、⏮(音量上ボタン)/⏭(音量下ボタン)を押してズーム調整するように設定することもできます(▶P.39「カメラを設定する」)。
- ⑦ **モード切替**
撮影モードを切り替えます。
- ⑧ **ミニプレビュー**
直前に撮影/録画したデータのサムネイルを表示します。タップするとデータを確認できます。
- ⑨ **撮影(シャッター)**
選択した撮影モード/設定により表示が変わります。
・シャッターに触れている間は連写ができます。
- ⑩ **フラッシュ**
🔆(オート) / 🔆(ON) / 🔆(OFF) / 🔆(照明)
- ⑪ **カメラ切替**
アウトカメラとインカメラを切り替えます。

カメラを設定する

1 モニター画面→[⊕]

カメラ設定画面が表示されます。

2	フォトサイズ	静止画の撮影サイズを選択します。
	オートHDR	プレビュー画面から判定し自動的にHDR撮影するかどうかを設定します。露出しレベルの異なる複数枚の写真を1枚の写真に合成することで、白飛びや黒つぶれを防いだ画像を撮影することができます。
	ビデオサイズ	動画の撮影サイズを選択します。
	手振れ補正	手振れ補正の設定を切り替えます。
	保存先	保存先を設定します。
	位置情報付加	設定後に撮影したすべての静止画/動画に位置情報を付加します。
	モード保持	カメラ起動時、前回終了したモードで起動します。
	クイックSNS	モニター画面で上方向にスワイプすると、設定したアプリに最新の撮影データを連携できます。
	セルフタイマー	セルフタイマーを設定します。設定した秒数が経過した後、静止画を撮影します。 「OFF」「2秒」「5秒」「10秒」 ・カウントダウン中はカウントダウン音が鳴動し、撮影ライトが点滅します。 ・カウントダウン中に「□」をタップすると、カウントダウンを中止して撮影を開始します。
	撮影補助ライン	撮影補助ラインを表示するかどうかを設定します。
	QRコード読み取り	撮影画面で自動的にQRコード(バーコード)を認識し、読み取るかどうかを設定します。
	音量ボタン	⏮(音量上ボタン)/⏭(音量下ボタン)をズームで使用するか、静止画/録画シャッターで使用するかを設定します。
	モード編集	撮影画面で切り替えできるモードの選択や並び順を変更できます。
	テーマ選択	カメラアプリのテーマを選択します。
	カメラ機能ガイド	カメラの機能について確認できます。
	初期設定に戻す	カメラの設定を初期状態に戻します。
	使用状況に関するデータ利用	使用状況に関するデータ利用について設定します。

memo

◎ 保存先を「SDカード」に設定する場合は、「SDカード」フォルダを指定してください。

撮影モードを切り替える

1 モニター画面→モード切替エリアのモードをタップ

2	フォト	静止画を撮影できます。
	ビデオ	動画を撮影できます。
	プロフォト	自身で細かく設定して静止画を撮影できます。
	プロビデオ	自身で細かく設定して動画を撮影できます。
	エフェクトフォト	様々な効果を付けて静止画を撮影できます。
	エフェクトビデオ	様々な効果を付けて動画を撮影できます。
	タイムラプス	時間の経過を早回しで記録するような撮影ができます。
	その他	モード編集でチェックを入れていないモードが選択できます(▶P.39「カメラを設定する」)。

静止画を撮影/動画を録画する

■ 静止画を撮影する

1 モニター画面→画面をタップ

タップしたところにピントが合います。
・モニター画面をロングタッチするとフォーカスロックされます。

2 [□]

撮影したデータは自動的に保存されます。

■ 動画を録画する

1 モニター画面→[📹]

録画が開始されます。
・録画中に「□」をタップすると、静止画を撮影できます。

2 [📹]

録画が停止します。録画したデータは自動的に保存されます。

memo

- ◎ モニター画面で約2分間何も操作しないと、カメラが終了します。
- ◎ 常時、オートフォーカスが動作し、自動でピントを合わせるコンティニューAF機能を搭載しておりますが、被写体によっては、ピントが合うまでに時間がかかる場合があります。
- ◎ 録画中はマイクでのみ、録音できます。

QRコード・バーコードリーダーを利用する

カメラを利用して、QRコードやバーコードを読み取ることができます。読み取った内容は、WEBサイト表示などに利用できます。
・「QRコード読み取り」(▶P.39)の設定をONにする必要があります。

1 ホーム画面→[⊕]

2 QRコード/バーコードをカメラに映す

QRコード/バーコードの内容を読み取ったポップアップが表示されます。ポップアップをタップすると、WEBサイト表示などを利用することができます。

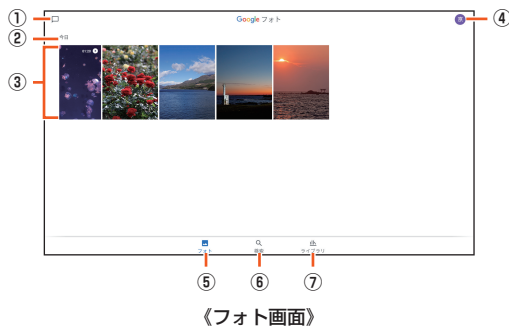
memo

◎ QRコード/バーコードとの距離が近すぎると、読み取りできない場合がありますので、カメラを近づけ過ぎないようにしてください。

フォト

静止画や動画を表示／再生する

1 ホーム画面→[🏠]



《フォト画面》

- 共有
データの共有について設定できます。
- データ作成時期
- 保存データ
- アカウントメニュー
Google アカウントを管理したり、フォトの設定、プライバシーポリシーや利用規約の確認ができます。
- フォト
静止画や動画を一覧表示します。
- 検索
- ライブラリ
お気に入りの登録したデータやゴミ箱の確認、フォルダ選択／作成、アルバムの作成などができます。

2 データを選択

データが再生されます。



memo

◎ 「フォト」アプリで表示されるデータの中には、再生できないものもあります。

Google Playムービー&TV

Google Playムービー&TVを利用する

Google Playで映画をレンタルしたり、保存した動画を視聴したりできます。
・ビデオの利用にはGoogle アカウントの設定が必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.19)をご参照ください。

1 ホーム画面→[Google]→[Google Playムービー&TV]

2 視聴する動画をタップ

画面に従って操作してください。

My au

My auを利用する

月々のご請求額やデータ残量(ギガ)を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。

1 ホーム画面→[My au]

My auのトップ画面が表示されます。
・初めて起動したときは、画面に従ってログインしてください。

2 確認する項目を選択する

直近のご利用状況、ご請求額、ご契約情報の確認や、各種お手続きができます。



memo

◎ 「デバイス管理アプリ」を有効とする画面や利用規約が表示されたときは、内容をご確認のうえ、画面の表示に従って操作してください。

あんしんフィルター for au

あんしんフィルターfor auを利用する

お子さまにauの端末を安心して持たせられるよう、青少年に不適切なウェブサイトへのアクセスやアプリの利用を制限するフィルタリングサービスです。
お子さまの年代に合わせ、「小学生」・「中学生」・「高校生」・「高校生プラス」の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のウェブサイトやアプリの制限／許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。
また、保護者が夜間などタブレットの利用を制限したり、お子さまの居場所を確認したりすることもできます。

1 ホーム画面→[あんしんフィルター for au]

初めて起動したときは、アクセス権限の同意画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

2 [au 電話番号でログイン]

画面に従って操作してください。

※ ご利用になるお子さまのau電話番号でログインしてください。

3 仮パスワードを入力→仮パスワード(確認)を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

4 フィルタリングの強度を選択

小学生	タブレットを初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け [制限対象]ゲーム/動画/音楽、懸賞、成人娯楽、SNS/掲示板、出会い、アダルトなど
中学生	タブレットの操作におおむね慣れたお子さま向け [制限対象]懸賞、成人娯楽、SNS/掲示板、出会い、アダルトなど
高校生	タブレット利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象]SNS/掲示板、出会い、アダルトなど
高校生プラス	SNS利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象]出会い、アダルトなど

5 [規約に同意してサービスを利用開始する]

利用規約を必ずご確認ください。

6 「位置情報、利用情報の取得・利用について」の内容を確認→[はい]

「いいえ」を選択するとエリア検索など一部の機能が利用できません。

7 「利用登録が完了しました」の表示を確認→[OK]

8 [このデバイス管理アプリを有効にする]

9 「よく使うアプリの設定」で利用したいアプリを選択→[設定する]

事前に利用したいアプリを許可してください。

10 設定完了

ウェブサイトが表示されます。

以降は「あんしんフィルターアプリ」をブラウザアプリとしてご利用ください。

■ 管理者情報を登録する

お子さまのタブレットで設定してください。

1 ホーム画面→[あんしんフィルター for au]

2 画面上の「ここをタップして、あんしんフィルター for auの管理者IDを登録してください」の表示をタップ

3 仮パスワードを入力→[仮パスワードを照会する]

4 管理者IDを入力→管理者ID(確認)を入力→[管理者ID確認へ進む]

管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

5 [申請する]

管理者IDとして登録したメールアドレスに、「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→[管理者登録を行う]→[OK]



memo

◎ 管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

■ 管理者ページを利用する

保護者の方のPCまたはスマホからご利用ください。保護者が遠隔で、お子さまのタブレットの設定を行うことができます。

1 メールで受信した「管理者ページURLのご連絡」に記載している管理者ページのURLをタップ

<https://anshin-access.netstar-inc.com/>

2 管理者IDとパスワードを入力→[ログイン]

3 管理者メニューを表示

<主な機能>

- ・フィルタリング強度の変更
- ・個別のウェブサイトやアプリの制限／許可設定
- ・利用時間帯の設定
- ・利用状況の確認
- ・エリア検索



memo

◎ 詳しくは、auホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/anshin-filter/>

Androidアプリ

Google Playを利用する

- Google Playの利用にはGoogle アカウントの設定が必要です。

アプリを検索し、インストールする

1 ホーム画面→[Playストア]

Google Play画面が表示されます。

利用規約画面が表示されたときは、内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

■ 有料のアプリを購入するときは

- アプリが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。
- アプリに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

アプリケーションを管理する

提供元不明のアプリのダウンロード

提供元不明のアプリをダウンロードする前に、本製品の設定でダウンロードを許可する必要があります。

- ホーム画面→[]→[アプリと通知]→[特別なアプリアクセス]→[不明なアプリのインストール]
- インストールを許可するアプリを選択→[この提供元のアプリを許可]を有効にする

インストールされたアプリの削除

アプリによっては削除できないものもあります。

- ホーム画面→[]→[アプリと通知]
- [XX個のアプリをすべて表示]→アプリをタップ→[アンインストール]→[OK]

YouTube™

YouTubeを利用する

Google が提供するオンライン動画ストリーミングサービス「YouTube™」を利用して、動画の再生や、キーワード入力による動画検索、カテゴリ別表示、撮影した動画のアップロードができます。

- ホーム画面→[Google]→[YouTube]
新機能の紹介画面が表示されたときは、内容をご確認の上、画面に従って操作してください。
- 再生する動画を選択

memo

- 動画をアップロードするには、YouTubeへのログインが必要になります。あらかじめGoogle アカウントを取得してください。
- YouTubeの詳細については、YouTube画面→[]→[ヘルプとフィードバック]と操作してください。

Google サービス

Duoを利用する

Duoは、Google のインスタントメッセージサービスです。Duoを使用して、メンバーとチャットを楽しむことができます。

- Duoの利用には、Google アカウントが必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.19)をご参照ください。

Duoにログインする

1 ホーム画面→[Google]→[Duo]

Google アカウントを設定していない場合は、画面に従って設定してください。

memo

- Duoの詳細については、Duoの画面→[]→[ヘルプとフィードバック]と操作してください。

Google マップを利用する

Google マップで現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。Google マップを起動すると、近くの基地局からの情報によって、おおよその現在地が表示されます。GPS受信機が現在地を測定すると、現在地はより正確な場所に更新されます。

1 ホーム画面→[Google]→[マップ]

Google マップ画面が表示されます。

- []→[ヘルプとフィードバック]と操作して操作方法の詳細を確認できます。
- メッセージが表示されたときは、画面に従って操作してください。

memo

- Google マップで現在地の確認や目的地の検索などを行うには、あらかじめデータ通信/GPS機能を有効にする必要があります。
- 指定のACアダプタ(別売)やUSB Type-Cケーブル(市販品)による充電中は、電流による磁気が影響し、地磁気センサーが正常に動作しないことがあります。ケーブル類から外してご使用ください。
- 方位計は、地球の微小な磁場を感知して方位を算出しています。以下の場所では、計測の障害になったり、誤差が大きくなる場合がありますので、それらが無い場所に移動してから計測してください。
 - 建物(特に鉄筋コンクリート造り)、大きな金属の物体(電車、自動車)、高圧線、架線など、金属(鉄製の机、ロッカーなど)、家庭電化製品(テレビ、パソコン、スピーカーなど)、永久磁気(磁気ネックレスなど)
- 地磁気の弱い場所では方位計測に影響する場合があります。
- 以下の場合は、方位計測の精度に影響を及ぼすおそれがあります。
 - 方位計の起動直後や、本製品を強い磁力に近づけた場合
 - 急激な温度変化を伴う環境に長時間置いた場合
 - 本製品が磁気を帯びた場合
- Google により最新のサービス、機能が提供される場合があります。

カレンダー

カレンダーを利用する

カレンダーをスケジュール、1日、1週間、1ヶ月で表示することができます。
・カレンダーの利用にはGoogle アカウントが必要です。Google アカウント設定画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。Google アカウントの設定については、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.19)をご参照ください。

1 ホーム画面→[Google]→[カレンダー]

カレンダー画面が表示されます。

- ・[≡]→[ヘルプとフィードバック]と操作して操作方法の詳細を確認できます。
- ・説明画面が表示されたら、画面に従って操作してください。

時計

時計を利用する

アラームや時計、タイマー、ストップウォッチなどを利用することができます。

1 ホーム画面→[Google]→[時計]

- ・説明画面が表示されたら、画面に従って操作してください。

2	アラーム	指定した時刻をアラーム音やバイブレーションでお知らせできます。アラームの繰り返しを曜日で指定することもできます。
	時計	日付や時間を確認できます。複数の都市の日付や時間を確認することもできます。
	タイマー	タイマーを利用できます。指定した時間をタイマー音でお知らせできます。
	ストップウォッチ	ストップウォッチを利用できます。ラップタイムを計測することもできます。
	おやすみ時間	おやすみ時間と起床時間を設定すると、設定した時間内の通知をオフにしたり、画面をモノクロに切り替えたりすることができます。設定した時間内に使用したアプリやそのアプリの使用時間を確認したり、安眠サウンドを再生したりすることができます。

電卓

電卓を利用する

電卓を利用できます。

1 ホーム画面→[Google]→[電卓]

電卓画面が表示されます。

- 「C」: 計算結果を消去します。
- 「 \times 」: 最後に入力した数字 / 記号を消去します。

音声レコーダー

音声レコーダーを利用する

1 ホーム画面→[ツール]→[音声レコーダー]

音声レコーダー画面が表示されます。

2 [●]

録音が始まります。

3 [○]

録音が停止され、録音した音声は保存されます。

- ・「[⏸]」をタップすると録音を一時停止することができます。録音を再開する場合は「[●]」をタップしてください。
- ・録音を停止すると再生画面が表示され、「[○]」をタップすると録音した音声を再生して確認できます。
- ・音声レコーダー画面→[:]→[ファイル形式] / [保存先]と操作すると、録音する音声データの録音ファイル形式や保存先を設定できます。



memo

- ◎ 保存先を「SDカード」に設定する場合は、「VoiceRecordings」フォルダを指定してください。
- ◎ Bluetooth®機能で接続しているマイクから録音することはできません。本製品のマイクで録音してください。

音声を再生する

1 音声レコーダー画面→[≡]

音声データ一覧画面が表示されます。

- ・「[:]」をタップすると、音声データの削除や名称変更、共有、詳細情報の表示を行うことができます。

2 音声データをタップ

再生画面が表示され、音声は再生されます。

- ・再生画面で再生中 / 一時停止中に「[⏮]」 / 「[⏪]」をタップすると、再生の巻き戻し / 早送りができます。



memo

- ◎ ホーム画面→[Google]→[Files]→[音声]→音声データをタップしても音声を再生することができます。

音声データを選択して削除する

1 音声データ一覧画面→[■]

2 削除する音声データにチェックを入れる→[OK]→[OK]

- ・[すべて選択]→[OK]→[OK]と操作すると、すべての音声データを削除することができます。

充電アドバイザー

充電アドバイザーを利用する

電池の寿命を延ばすための使いかたを確認することができます。定期的にバッテリーの使用状況、おすすめの使いかたの通知を行うように設定することもできます。

1 ホーム画面→[ツール]→[充電アドバイザー]

充電アドバイザー画面が表示されます。

ファイル管理

ファイル管理	44
本製品の保存領域について	44
microSDメモ리카ードを利用する	44
microSDメモ리카ードを取り付ける／取り外す	44
USB Type-Cケーブル(市販品)でパソコンと接続する	45
メモリの使用量を確認する	45
microSDメモ리카ードを初期化する	45
USBホスト機能を利用する	45
Files	45
データをコピー／移動する	45

ファイル管理

本製品の保存領域について

本製品は、本体メモリ（内部ストレージ、内部共有ストレージ）とmicroSDメモリカード（SDカード）にデータを保存することができます。

本体メモリ	アプリや各アプリが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。
microSDメモリカード	メディアファイルなどを保存します。

memo

◎ アプリによってはmicroSDメモリカードに保存するメニューやメッセージが表示されても、本体メモリに保存される場合があります。

microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカード（microSDHCメモリカード、microSDXCメモリカードを含む）を本製品に取り付けることにより、データを保存／移動／コピーすることができます。

また、microSDメモリカードを、内部ストレージとして使用することもできます。

memo

- ◎ 他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。本製品で初期化してください。初期化する方法については、「microSDメモリカードを初期化する」(▶P.45)をご参照ください。
- ◎ 著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動／コピーは行っても本製品で再生できない場合があります。
- ◎ microSDXCメモリカードはSDXC対応機器でのみ使用いただけます。万一、SDXC非対応の機器にmicroSDXCメモリカードを差し込んだ場合、フォーマットを促すメッセージが表示されることがありますが、フォーマットはしないでください。SDXC非対応の機器でmicroSDXCメモリカードをフォーマットした場合、microSDXCメモリカードからデータが失われ、異なるファイルシステムに書き換えられます。また、microSDXCメモリカード本来の容量で使用できなくなることがあります。

■ 取扱上のご注意

- ・ microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- ・ microSDメモリカードを取り付けている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えたりしないでください。記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。
- ・ microSDメモリカードスロットには、液体、金属片、燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- ・ 本製品はmicroSD/microSDHC/microSDXCメモリカードに対応しています。対応のmicroSD/microSDHC/microSDXCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

■ microSDメモリカードを内部ストレージとして使用する

microSDメモリカードを内部ストレージとして使用できます。

- 1 ホーム画面→[]→[ストレージ]→[SDカード]
- 2 []→[ストレージの設定]→[内部ストレージとしてフォーマット]
- 3 [SDカードをフォーマット]→[完了]
確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

■ microSDメモリカードを内部ストレージとして使用するときのご注意

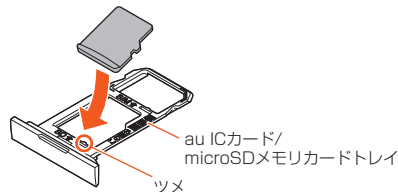
- ・ 本製品から取り外すと、再度挿入するまで保存されているデータ（アプリや写真など）が使用できなくなります。
- ・ 外部ストレージ化や本製品以外の機器での使用には、再度microSDメモリカードのフォーマット（初期化）が必要です。
- ・ 本製品の初期化や修理交換を行った場合、保存されているデータの読み書きができなくなります。

microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

microSDメモリカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

microSDメモリカードを取り付ける

- 1 au ICカード／microSDメモリカードトレイのミズに指先をかけて、まっすぐに引き出す(▶P.17)
- 2 microSDメモリカードの端子（金属）面を下にしてau ICカード／microSDメモリカードトレイにはめ込む
 - ・ au ICカード／microSDメモリカードトレイのツメの破損を防ぐため、microSDメモリカードを矢印の方向にすべり込ませるように取り付けてください。
 - ・ microSDメモリカードがau ICカード／microSDメモリカードトレイから浮かないように、はめ込んでください。



- 3 au ICカード／microSDメモリカードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込む(▶P.17)
 - ・ トレイが浮いていることのないように確実に閉じてください(▶P.10)。

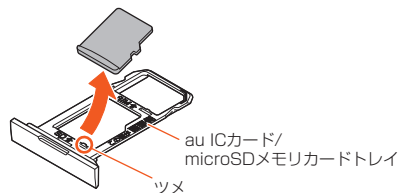
memo

◎ microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

microSDメモリカードを取り外す

microSDメモリカードを取り外す場合は、データが壊れる（消去される）ことを防ぐため、必ず以下の操作を行ってください。

- 1 ホーム画面→[]→[ストレージ]→[SDカード]の[▲]
- 2 本製品の電源を切り、au ICカード／microSDメモリカードトレイのミズに指先をかけて、まっすぐに引き出す(▶P.17)
- 3 microSDメモリカードをau ICカード／microSDメモリカードトレイから取り外す



- 4 au ICカード／microSDメモリカードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込む(▶P.17)
 - ・ トレイが浮いていることのないように確実に閉じてください(▶P.10)。

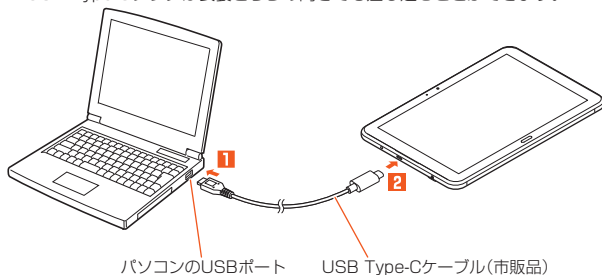
memo

◎ microSDメモリカードの端子部には触れないでください。
◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

USB Type-Cケーブル(市販品)でパソコンと接続する

本製品とパソコンをUSB Type-Cケーブル(市販品)で接続すると、本製品の内部ストレージ、microSDメモリカード内のデータを読み書きできます。また、音楽/動画データの転送も可能です。

- 1 パソコンが完全に起動している状態で、USB Type-Cケーブル(市販品)をパソコンのUSBポートに接続
- 2 本製品が完全に起動している状態で、USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグを外部接続端子にまっすぐに差し込む
USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。



パソコンのUSBポート USB Type-Cケーブル(市販品)

3 USB接続の用途を本製品で選択

■ 内部ストレージやmicroSDメモリカード内のデータをパソコンで操作する

・あらかじめパソコンと本製品を接続してください。

- 1 パソコンから本製品を開く
内部ストレージを操作する場合は、「内部共有ストレージ」を開いてください。
- 2 パソコンを操作してデータを転送
- 3 転送終了後、USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品から取り外す
USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

メモリの使用量を確認する

内部ストレージ、microSDメモリカードの合計容量や空き容量を確認できます。

1 ホーム画面→[🌟]→[ストレージ]

内部共有ストレージ	内部ストレージの合計容量/空き容量が確認できます。
SDカード	microSDメモリカードの合計容量/空き容量が確認できます。*

* メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。

microSDメモリカードを初期化する

microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータ(アプリを含む)はすべて削除されます。

- 1 ホーム画面→[🌟]→[ストレージ]
- 2 [SDカード]→[⋮]→[ストレージの設定]→[フォーマット]
- 3 [SDカードをフォーマット]→[完了]



memo

◎ 初期化は充電しながら行うか、内蔵電池が十分に充電された状態で行ってください。

USBホスト機能を利用する

本製品にはUSBホスト機能が搭載されています。周辺機器接続用USBケーブル(市販品)を外部接続端子に接続することで、USB機器(市販品)を利用することができます。

- ・ USBホスト機能を使用する前に本製品を充電してください。
- ・ 消費電力の大きなUSB機器を接続する場合、本製品の動作状態や電池残量、周囲温度によっては自動的に本製品の電源が切れることがあります。
- ・ USBメモリを取り付けた場合の操作については、「ストレージに関する設定をする」(▶P.54)をご参照ください。

- 1 本製品の外部接続端子に周辺機器接続用USBケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグを差し込む
- 2 周辺機器接続用USBケーブル(市販品)にUSB機器を接続する



memo

◎ すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。

Files

データをコピー/移動する

「Files」を利用してデータのコピー/移動などができます。

- 1 ホーム画面→[Google]→[Files]
- 2 [見る]→[内部ストレージ]/[SDカード]
- 3 フォルダを選択→コピー/移動するファイルの[⋮]
- 4 [移動]/[コピー]→[内部ストレージ]/[SDカード]
- 5 移動/コピー先のフォルダを選択→[ここにコピー]/[ここに移動]

Bluetooth[®]機能	48
Bluetooth [®] 機能について.....	48
Bluetooth [®] 機能をオンにする.....	48
Bluetooth [®] 機器を登録する.....	48
Bluetooth [®] 機能でデータを送受信する.....	48
無線LAN(Wi-Fi[®])機能	48
無線LAN(Wi-Fi [®])機能について.....	48
Wi-Fi [®] 機能をオンにする.....	48
Wi-Fi [®] ネットワークに接続する.....	49
Wi-Fi [®] 機能を切断する.....	49
Wi-Fi [®] 機能の詳細設定をする.....	49
Wi-Fi Direct [®] を設定する.....	49
テザリング機能	49
テザリングについて.....	49
USBテザリング機能を利用する.....	49
Wi-Fi [®] テザリング機能を利用する.....	49
Bluetooth [®] テザリング機能を利用する.....	49

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能について

Bluetooth®機能は、パソコンなどのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。Bluetooth®機器と通信するには、Bluetooth®機能をオンにする必要があります。また、必要に応じて本製品とBluetooth®機器のペアリング(登録)を行ってください。

memo

- ◎ 本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。従って、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- ◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetooth®機能をオンにする

本製品でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機能をオンに設定します。

他のBluetooth®機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、データ送受信などが利用可能になります。

- ・他のBluetooth®機器からの接続を受けるには、本製品をあらかじめ他の機器から検出可能に設定しておく必要があります(▶P.48)。

1 ホーム画面→[]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]→[Bluetooth]

Bluetooth®設定画面が表示されます。

2 「ON」にする

memo

- ◎ Bluetooth®機能のオン/オフ設定は、電源を切っても変更されません。
- ◎ Bluetooth®機能は本製品の電源を切った状態では利用できません。
- ◎ Bluetooth®機能をオンにすると、電池の消耗が早くなります。使用しない場合は電池の消耗を抑えるためにBluetooth®機能をオフにしてください。

Bluetooth®機器を登録する

本製品と他のBluetooth®機器を接続するには、あらかじめペアリング(登録)を行います。

- ・機器によって、ペアリングのみ行う場合と、続けて接続まで行う場合があります。

1 Bluetooth®設定画面→「ON」にする

2 [新しいデバイスとペア設定する]

検出されたBluetooth®デバイス名が一覧表示されます。

3 ペアリングを行うBluetooth®デバイス名を選択

4 画面に従って操作

ペア設定コード入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth®機器で同じペア設定コード(4~16桁の数字)を入力します。

memo

- ◎ Bluetooth®機器との接続中には、他のBluetooth®機器を登録できない場合があります。
- ◎ ペアリングを行うデバイス側で、Bluetooth®機能が有効になっていることとBluetooth®検出機能がオンになっていることを確認してください。

■ ペア設定コードについて

ペア設定コードは、Bluetooth®機器どうしが初めて通信するとき、お互いに接続を許可するために、本製品およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。本製品では、4~16桁の数字を入力できます。

memo

- ◎ ペア設定コード入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。
- ◎ 接続する機器によっては、毎回ペア設定コードの入力が必要な場合があります。

他のBluetooth®機器から検出可能にする

1 Bluetooth®設定画面→「ON」にする

2 [新しいデバイスとペア設定する]

- ・他のBluetooth®機器から検出可能になります。

■ 他のBluetooth®機器からペアリング要求を受けた場合

ペアリングを要求された場合は、必要に応じて「ペアに設定して接続」または「ペア設定する」をタップするか、ペア設定コードを入力してBluetooth®機器を認証します。

Bluetooth®機器の接続を解除する

1 ホーム画面→[]→[接続済みのデバイス]→[すべて表示]

2 接続を解除するBluetooth®デバイス名の[]→[削除]→[このデバイスとのペア設定を解除]

Bluetooth®機能でデータを送受信する

あらかじめ本製品のBluetooth®機能をオンにしてください。

Bluetooth®機能でデータを送信する

連絡先、静止画、動画、音楽などのファイルを、他のBluetooth®機器に送信できます。

- ・送信は各アプリの「メニュー」などから行ってください。

Bluetooth®機能でデータを受信する

1 他のBluetooth®機器からデータ送信

ステータスバーに「」が表示されます。

2 ステータスバーを下にスライド

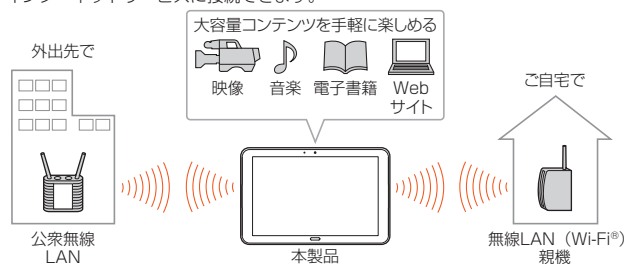
3 「着信ファイル」の[承諾]

ステータスバーに「」が表示され、データの受信が開始されます。通知パネルのお知らせで受信状態を確認できます。

無線LAN(Wi-Fi®)機能

無線LAN(Wi-Fi®)機能について

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi®)環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。



memo

- ◎ ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN(Wi-Fi®)親機(Wi-Fi®ネットワーク)をご用意ください。
- ◎ 外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のWi-Fi®ネットワーク状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
- ◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
- ◎ 無線LAN(Wi-Fi®)機能は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

Wi-Fi®機能をオンにする

Wi-Fi®機能を使用するには、Wi-Fi®機能をオンにしてから利用可能なWi-Fi®ネットワークを検索して接続します。

1 ホーム画面→[]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]

→[Wi-Fiの使用]を有効にする

Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークがスキャンされます。

Wi-Fi®機能がオンになるまで、時間がかかる場合があります。

memo

- ◎ Wi-Fi®機能がオンのときでもデータ通信を利用できます。ただしWi-Fi®ネットワーク接続中は、Wi-Fi®機能が優先されます。
- ◎ Wi-Fi®ネットワークが切断されると、自動的にデータ通信に切り替わります。
- ◎ Wi-Fi®機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようご注意ください。Wi-Fi®ネットワークの電波強度は、本製品をお使いの位置によって異なります。Wi-Fi®ルーターの近くに移動すれば、電波強度が改善されることがあります。

Wi-Fi® ネットワークに接続する

- 1 ホーム画面→[🌐]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]→[Wi-Fiの使用]を有効にする
Wi-Fi設定画面が表示され、利用可能なWi-Fi®ネットワークが一覧表示されます。
- 2 接続するWi-Fi® ネットワークを選択→[接続]
 - セキュリティで保護されたWi-Fi®ネットワークに接続する場合は、パスワード(セキュリティキー)*を入力し、「接続」をタップします。
※ パスワード(セキュリティキー)は、アクセスポイントで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
 - 接続が完了すると、ステータスバーに「📶」が表示されます。



memo

- ◎ Wi-Fi設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークをタップすると、ネットワーク情報の詳細が表示されます。
- ◎ お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用にならない場合があります。

Wi-Fi® ネットワークを手動で追加する

- 1 Wi-Fi設定画面→[ネットワークを追加]
- 2 追加するWi-Fi® ネットワークのネットワークSSIDを入力
- 3 セキュリティを選択
必要に応じて、追加するWi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。
- 4 [保存]



memo

- ◎ 手動でWi-Fi®ネットワークを追加する場合は、あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

Wi-Fi® ネットワークをQRコードで追加する

- 1 Wi-Fi設定画面→[ネットワークを追加]の[詳]
- 2 本製品のカメラにWi-FiネットワークのQRコードを映す

Wi-Fi® 機能を切断する

- 1 Wi-Fi設定画面→接続中のWi-Fi® ネットワークを選択
- 2 [削除]



memo

- ◎ Wi-Fi設定画面→接続中のWi-Fi®ネットワークをロングタッチ→[削除]と操作しても、接続を切断できます。
- ◎ 切断すると、再接続のときにパスワード(セキュリティキー)の入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi® 機能の詳細設定をする

- 1 Wi-Fi設定画面→[Wi-Fi 設定]
- 2 必要な項目を設定

Wi-Fi を自動的にONにする	保存済みのネットワークの検出時にWi-Fi®をONにするかどうかを設定します。
パブリック ネットワークを通知する	公衆通信回線が利用可能なときに通知するかどうかを設定します。
証明書のインストール	Wi-Fi®認証用の証明書をインストールします。
ネットワーク評価プロバイダ	ネットワーク評価プロバイダを「なし」「Google」から選択します。
Wi-Fi Direct	▶P.49「Wi-Fi Direct®を設定する」
高度なWi-Fi設定	スキャン間隔やモバイルネットワークの使用を設定します。

Wi-Fi Direct® を設定する

Wi-Fi Direct®対応デバイスどうしを接続するように設定できます。

- 1 Wi-Fi設定画面→[Wi-Fi 設定]→[詳細設定]→[Wi-Fi Direct]
デバイス一覧画面が表示されます。
 - 接続要求を出す場合は、デバイス一覧画面から接続先を選択し、画面に従って操作します。接続を切断する場合は、接続済みのデバイスをタップして切断します。
 - [⋮]→[デバイスの検索]と操作すると、デバイス一覧を更新できます。
 - [⋮]→[デバイス名を変更]と操作すると、デバイス側で表示される本製品の名前を変更できます。

テザリング機能

テザリングについて

テザリングとは、本製品をポータブルアクセスポイントとしてインターネットに接続することができる機能です。無線LAN(Wi-Fi®)機器を最大10台まで接続したり、USB Type-Cケーブル(市販品)でパソコンと本製品を接続したり、Bluetooth®機器を最大4台まで接続して、インターネットに接続することもできます。



memo

- ◎ テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

USBテザリング機能を利用する

- 1 ホーム画面→[🌐]→[ネットワークとインターネット]→[アクセスポイントとテザリング]
- 2

USB テザリング	USB経由でテザリングします。 あらかじめ「USB Type-Cケーブル(市販品)でパソコンと接続する」(▶P.45)を参照してパソコンと接続してください。
-----------	---

初回起動時には確認画面が表示されます。内容をご確認の上、「OK」をタップしてください。

「次回から表示しない」にチェックを入れると、次回以降は表示されません。



memo

- ◎ USBテザリング機能をオフにする場合は、操作2で「USB テザリング」を再度タップして「OFF」にするか、USB Type-Cケーブル(市販品)を抜いてください。

Wi-Fi® テザリング機能を利用する

- 1 ホーム画面→[🌐]→[ネットワークとインターネット]→[アクセスポイントとテザリング]
- 2

Wi-Fi アクセスポイント	本製品をポータブルアクセスポイントとしてインターネットに接続します。
----------------	------------------------------------

- 3 「OFF」をタップして「ON」にする
初回起動時には確認画面が表示されます。内容をご確認の上、「OK」をタップしてください。
「次回から表示しない」にチェックを入れると、次回以降は表示されません。

Bluetooth® テザリング機能を利用する

- 1 ホーム画面→[🌐]→[ネットワークとインターネット]→[アクセスポイントとテザリング]
- 2

Bluetooth テザリング	本製品をポータブルアクセスポイントとしてインターネットに接続します。
-----------------	------------------------------------

初回起動時には確認画面が表示されます。内容をご確認の上、「OK」をタップしてください。

「次回から表示しない」にチェックを入れると、次回以降は表示されません。

機能設定	52
設定メニューを表示する	52
ネットワークとインターネットの設定をする	52
接続済みのデバイスの設定をする	52
アプリと通知の設定をする	53
電池使用量を表示する	53
画面の設定をする	53
音とバイブレーションの設定をする	53
カスタマイズボタンを設定する	53
ストレージに関する設定をする	54
位置情報の設定をする	54
セキュリティの設定をする	54
アカウントの設定をする	55
ユーザー補助の設定をする	55
Google™ の設定をする	55
システムの設定をする	55
デバイス情報に関する設定をする	56

機能設定

設定メニューを表示する

設定メニューから各種機能を設定、管理します。壁紙のカスタマイズや、セキュリティの設定、データの初期化などをすることができます。

- 1 ホーム画面→[🔍]
設定メニューが表示されます。

設定メニュー項目一覧

項目	設定内容	参照先
ネットワークとインターネット	Wi-Fi®や機内モード、テザリングなどネットワークについて設定します。	P.52
接続済みのデバイス	Bluetooth®など本製品と接続する機器について設定します。	P.52
アプリと通知	アプリの名前やバージョン、メモリの使用状況などの確認、有効/無効の設定、アンインストールなどアプリに関する設定や、通知のブロックやスタート画面に表示する通知など、通知に関する設定を行います。	P.53
電池	電池残量や使用量を表示します。また、バッテリーセーバーなどの設定ができます。	P.53
ディスプレイ	明るさや壁紙、画面の向き、フォントなど、画面表示に関する設定を行います。	P.53
音	サイレントモードやバイブレータ(振動)、通知音、操作音など、音に関する設定を行います。	P.53
カスタマイズボタン	○(カスタマイズボタン)を押したときの動作を設定します。	P.53
ストレージ	本製品本体内やmicroSDメモ리카ードのメモリ容量の確認、microSDメモ리카ードの初期化を行います。	P.45
プライバシー	権限やアカウント アクティビティなど、プライバシーに関する設定を行います。	-
位置情報	無線LAN(Wi-Fi®)機能やGPS機能などを使った位置情報に関する設定を行います。	P.54
セキュリティ	セキュリティの設定を行います。	P.54
アカウント	オンラインサービスのアカウント管理や、データ同期に関する基本設定を行います。	P.55
ユーザー補助	ユーザー補助サービスの設定を行います。	P.55
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	本製品の利用時間の確認や保護者による使用の管理ができます。 • ロックを解除した回数や受信した通知の件数を表示したり、アプリごとにタイマーを設定できるなど、本製品の使いすぎを抑制します。	-
Google	Google のアカウントおよびサービスに関する情報の確認や設定の変更などができます。	P.55
システム	表示言語の設定や日付・時刻の設定、データのバックアップや復元、初期化などを行います。	P.55
デバイス情報	本製品のバージョンなどの情報を確認します。	P.56

ネットワークとインターネットの設定をする

Wi-Fi®やホームネットワークの設定など、通信に関する設定を行います。

- 1 設定メニュー→[ネットワークとインターネット]
ネットワークとインターネットメニューが表示されます。
- 2

Wi-Fi	▶P.48「無線LAN(Wi-Fi®)機能」
モバイルネットワーク	モバイルネットワークの詳細な設定を行うことができます。 • 「アプリのデータ使用量」でアプリごとの通信量を確認できます。 • 「データ使用量の警告と制限」でモバイルデータの使用サイクルや、データ使用量の警告と制限を設定します。 • 「ネットワークを自動的に選択」を有効にすると利用するモバイルネットワークを自動的に選択します。 • 利用するモバイルネットワークを手動で検索するには「ネットワークを選択」を選択します。「ネットワークを自動的に選択」を無効にしているときに利用できます。 • アクセスポイント名の設定については、「データ通信を利用する」(▶P.36)をご参照ください。
機内モード	▶P.52「機内モードを設定する」
アクセスポイントとテザリング	▶P.49「テザリング機能」
データセーバー	データセーバーを「ON」にすると、一部のアプリによるバックグラウンドでの送受信を停止することで、データ使用量を抑制します。
VPN	▶P.52「VPNを設定する」
プライベートDNS	セキュリティとプライバシーの保護のため、プライベートDNSを切り替えることができます。

memo

◎ 「モバイルネットワーク」の「モバイルデータ」をオフにするとデータ通信が無効になり、4G(LTE/WiMAX 2+)通信でのデータ通信ができなくなります。

機内モードを設定する

機内モードを有効にすると、ワイヤレス機能(データ通信、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能)がすべてオフになります。

- 1 ネットワークとインターネットメニュー→「機内モード」を有効にする
機内モードが有効になると、ステータスバーに「📴」が表示されます。

memo

- ◎ 機内モードが有効の場合でも無線LAN(Wi-Fi®)/Bluetooth®機能を有効にすることができます。航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。
- ◎ 機内モードを有効にすると、メールの送受信、無線LAN(Wi-Fi®)機能による通信などをオフにします。ただし、Bluetooth®機器接続中の場合、Bluetooth®機能による通信はオフになりません。

VPNを設定する

仮想プライベートネットワーク(VPN:Virtual Private Network)は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に、企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。本製品からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

• 本製品は以下の種類のVPNに対応しています。

- PPTP
- L2TP/IPSec PSK
- L2TP/IPSec RSA
- IPSec Xauth PSK
- IPSec Xauth RSA
- IPSec Hybrid RSA
- IKEv2/IPSec MSCHAPv2
- IKEv2/IPSec PSK
- IKEv2/IPSec RSA

VPNを追加する

- 1 ネットワークとインターネットメニュー→[VPN]
VPN画面が表示されます。
• 初回起動時など、セキュリティの設定が必要な場合は画面に従って設定してください。
- 2 [追加]
- 3 VPN設定の各項目を設定→[保存]
VPN画面のリストに、新しいVPNが追加されます。

memo

- ◎ 追加したVPNは編集したり、削除したりできます。編集するには、変更するVPNの「🔍」をタップ→必要に応じてVPNの設定を変更→[保存]と操作します。削除するには、削除するVPNの「🔍」をタップ→[削除]と操作します。

VPNに接続する

- 1 ネットワークとインターネットメニュー→[VPN]
VPN画面に、追加したVPNがリスト表示されます。
- 2 接続するVPNをタップ
- 3 必要な認証情報を入力→[接続]
VPNに接続すると、ステータスバーに「📶」が表示されます。

VPNを切断する

- 1 ネットワークとインターネットメニュー→[VPN]
VPN画面が表示されます。
- 2 接続中のVPNをタップ→[切断]

接続済みのデバイスの設定をする

- 1 設定メニュー→[接続済みのデバイス]
接続済みのデバイスメニューが表示されます。
- 2

USB	USBケーブルでパソコンに接続しているときの動作を設定します。 • 本製品をUSB Type-Cケーブル(市販品)でパソコンに接続しているときに表示されます。														
新しいデバイスとペア設定する	▶P.48「Bluetooth®機器を登録する」														
以前接続されていたデバイス	以前ペアリングを行ったデバイス名が表示されます。														
接続の設定	<table border="1"><tr><td>Bluetooth</td><td>▶P.48「Bluetooth®機能」</td></tr><tr><td>キャスト</td><td>Miracast等の機器と接続し、他のデバイスと画面や音を共有します。</td></tr><tr><td>印刷</td><td>印刷サービスのアプリを利用して印刷します。</td></tr><tr><td>Bluetooth®で受信したファイル</td><td>Bluetooth®機能で受信したファイルを確認します。</td></tr><tr><td>Chromebook</td><td>Chromebookと接続します。</td></tr><tr><td>ニアバイシェア</td><td>本製品の付近にあるデバイスとファイルを共有することができます。</td></tr><tr><td>Android Auto</td><td>車の画面に接続し、車内でもアプリやGoogleサービスが使えるように設定できます。</td></tr></table>	Bluetooth	▶P.48「Bluetooth®機能」	キャスト	Miracast等の機器と接続し、他のデバイスと画面や音を共有します。	印刷	印刷サービスのアプリを利用して印刷します。	Bluetooth®で受信したファイル	Bluetooth®機能で受信したファイルを確認します。	Chromebook	Chromebookと接続します。	ニアバイシェア	本製品の付近にあるデバイスとファイルを共有することができます。	Android Auto	車の画面に接続し、車内でもアプリやGoogleサービスが使えるように設定できます。
Bluetooth	▶P.48「Bluetooth®機能」														
キャスト	Miracast等の機器と接続し、他のデバイスと画面や音を共有します。														
印刷	印刷サービスのアプリを利用して印刷します。														
Bluetooth®で受信したファイル	Bluetooth®機能で受信したファイルを確認します。														
Chromebook	Chromebookと接続します。														
ニアバイシェア	本製品の付近にあるデバイスとファイルを共有することができます。														
Android Auto	車の画面に接続し、車内でもアプリやGoogleサービスが使えるように設定できます。														

アプリと通知の設定をする

アプリごとに通知や権限、デフォルトアプリの設定などを行います。

1 設定メニュー→[アプリと通知]

アプリと通知メニューが表示されます。

2 最近開いたアプリ	選択したアプリの詳細画面が表示され、アプリのアンインストールなどができます。 <ul style="list-style-type: none">Google Playなどからインストールしたアプリを選択すると「アンインストール」が表示されます。アンインストールを実行するとアプリは削除されます。アプリによっては削除できないものもあります。「XX個のアプリをすべて表示」をタップすると、本製品にインストールされているすべてのアプリを表示できます。
会話	優先度の高い会話や設定を変更した会話を表示できます。
通知	アプリの通知をスタート画面に表示するかどうかを設定したり、通知音やサイレントモード中の動作などを設定したりします。
利用時間	本製品の利用時間や、アプリの利用時間を表示します。
デフォルトアプリ	デフォルトで使用するブラウザアプリやホームアプリ、SMSアプリなどを設定します。
権限マネージャ	▶P.13「アプリの権限を設定する」
緊急速報メール	緊急速報メールを設定します。
特別なアプリアクセス	本製品の機能や情報にアクセスするアプリの設定を確認/変更します。 <ul style="list-style-type: none">「通知へのアクセス」をタップすると、ホーム画面の通知(バッジ)を表示するかどうかを設定できます。

電池使用量を表示する

1 設定メニュー→[電池]


電池残量や充電状況、電池使用時間などが表示されます。

バッテリーケアモードを設定する

満充電しないことで、電池の寿命を延ばすことができます。

1 設定メニュー→[電池]

2 [バッテリーケアモード]→[ON]にする→[再起動]

バッテリーケアモードが設定されると、電池アイコンにハートマークが表示されます。



memo

◎ バッテリーケアモードをONにすると、1回の充電での使用時間は短くなります。

画面の設定をする

画面の明るさの設定や文字フォントの切り替えなど、表示に関する設定を行います。

1 設定メニュー→[ディスプレイ]

ディスプレイ設定メニューが表示されます。

2 明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
ダークテーマ	黒を基調にした画面に切り替えるかどうかを設定します。「スケジュール」をタップして、使用する時間を設定します。
夜間モード	画面が黄味がかかった色になり、薄明かりの下でも画面が見やすくなります。「スケジュール」をタップして、使用する時間を設定します。
明るさの自動調節	周囲の明るさに合わせて、画面の明るさを自動調節するかどうかを設定します。
壁紙	ホーム画面とスタート画面の壁紙を設定します。
画面消灯	スリープモードへ移行するまでの時間を設定します。
グローブタッチモード	手袋をした状態でもタッチ操作を可能にするかどうかを設定します。
画面の自動回転	▶P.22「縦/横画面表示を自動で切り替える」
フォントサイズ	画面に表示されるフォントサイズを設定します。
表示サイズ	画面に表示されるアイテムのサイズを設定します。
スクリーンセーバー	▶P.53「スクリーンセーバーを設定する」
タップして画面点灯	画面をダブルタップして画面を点灯するかどうかを設定します。
スタート画面の表示	▶P.53「スタート画面の設定を行う」

スクリーンセーバーを設定する

1 ディスプレイ設定メニュー→[スクリーンセーバー]

2 [現在のスクリーンセーバー]→表示させるスクリーンセーバーを選択

3 [起動するタイミング]→スクリーンセーバーを起動するタイミングを選択

「今すぐ起動」をタップすると、選択したスクリーンセーバーが起動します。

スタート画面の設定を行う

1 ディスプレイ設定メニュー→[スタート画面の表示]

2 スタート画面 上の通知	スタート画面に表示する通知を設定します。
スタート画面 メッセージ	スタート画面に表示するメッセージを設定します。
ロックダウン オプションの 表示	電源ボタンを1秒以上押したときに「ロックダウン オプション」を表示するかどうかを設定します。



memo

◎ ロックダウン オプションの表示機能を利用するときは、あらかじめセキュリティの種類を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定してください。

音とバイブレーションの設定をする

サイレントモードの設定や通知音など、音やバイブレーションに関する設定を行います。

1 設定メニュー→[音]

音設定メニューが表示されます。

2 メディアの音量	▶P.53「各種音量を調節する」
通知の音量	
アラームの音量	
サイレントモード	サイレントモードの設定をします。
メディア	メディアの再生時にクイック設定パネルに表示されるプレーヤーを、再生終了時に非表示にするかどうかを設定します。
デフォルトの通知音	通知音に設定するデータを選択して登録します。
デフォルトのアラーム音	アラーム音に設定するデータを選択して登録します。
スタート画面音	タッチ操作音や充電開始音などの設定をします。
充電開始音とバイブレーション	
充電完了音とバイブレーション	
タッチ操作音	
タッチ操作時のバイブ	

各種音量を調節する


1 音設定メニュー→スライダを左右にドラッグして、音量を調節



memo

◎ マナーモード設定時に、「通知の音量」の音量を上げるとマナーモードは解除されます。「通知の音量」の音量を0にすると、マナーモードが設定され、タッチ操作音が鳴らなくなります。


カスタマイズボタンを設定する

 (カスタマイズボタン) を押したときに起動するアプリを設定します。初期状態では、「長押し」に「Google アシスタント」が設定されています。

1 設定メニュー→[カスタマイズボタン]→[1回押し]/[2回押し]/[長押し]→起動するアプリをタップ



memo

◎ 「画面消灯中でもアプリを起動」をONにすると、スリープモード中でも  (カスタマイズボタン) を押すことでアプリを起動できます。

ストレージに関する設定をする

1 設定メニュー→[ストレージ]

2 内部共有ストレージ	内部ストレージの使用量と合計容量を確認できます。 ・項目をタップすると項目ごとのデータの使用量を確認できます。
SDカード	microSDメモ리카ードの使用量と合計容量を確認できます。 ・microSDメモ리카ードを内部ストレージとして使用することができます(▶P.44)。 ・「▲」をタップすると、認識を解除してmicroSDメモ리카ードを安全に取り外しできます。 ・microSDメモ리카ードが認識されていない時に[SDカード]→[マウント]と操作すると、microSDメモ리카ードを認識します。

※ 表示される項目は、端末の状態によって異なります。



memo

- ◎ 内部共有ストレージの各項目(写真と動画、ゲームなど)をタップすると、各項目のアプリを起動できます。
- ◎ microSDメモ리카ードを認識しているときに、「SDカード」をタップすると、ファイルが表示され、データの移動やコピーなどができます。

位置情報の設定をする

1 設定メニュー→[位置情報]→[位置情報の使用]を有効にする

2 最近の位置情報リクエスト	位置情報取得したアプリを表示します。 ・アプリをタップするとアプリ情報を表示します。
位置情報へのアプリのアクセス	アプリごとに位置情報の使用を許可するかどうかを設定します。
Wi-Fi のスキャンと Bluetooth のスキャン	位置情報の精度を向上させるため、Wi-Fi®やBluetooth®の電波をスキャンするかどうかを設定します。
Google ロケーション履歴	Google ロケーション履歴やGoogle 位置情報の精度、Google 現在地の共有機能、緊急位置情報サービスの設定を行います。
Google 位置情報の精度	
Google 現在地の共有機能	
緊急位置情報サービス	



memo

GPS機能の使用について

- ◎ 電池の消費を節約する場合は、オフにしてください。
- ◎ 周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しい位置情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。

セキュリティの設定をする

1 設定メニュー→[セキュリティ]

セキュリティメニューが表示されます。

2 Google Play プロテクト	アプリや本製品に不正な動作がないかを定期的にチェックするかどうかを設定します。	
デバイスを探す	端末の現在地をリモートで探すかどうかを設定します。	
セキュリティアップデート	セキュリティのアップデートを行います。	
Google Play システム アップデート	アップデートの確認、更新を行います。	
セキュリティの種類	なし スワイプ パターン ロックNo. パスワード	セキュリティを無効にし、スタート画面を非表示にします。 セキュリティを無効にし、スライド操作で解除するスタート画面を表示します。 スタート画面表示後、解除パターンを入力して解除するセキュリティを設定します。通知表示の設定もできます。 スタート画面表示後、ロックNo.を入力して解除するセキュリティを設定します。通知表示の設定もできます。 スタート画面表示後、パスワードを入力して解除するセキュリティを設定します。通知表示の設定もできます。
指紋	▶P.26「指紋認証機能を利用する」	
Smart Lock	信頼できるデバイスや場所の登録、または持ち運び検知機能などでセキュリティを自動的に解除する「Smart Lock」を設定します。	
デバイス管理アプリ	デバイス管理アプリを表示または無効にします。	
SIM カードロック	▶P.55「SIMカードロックを設定する」	
暗号化と認証情報	端末のデータを保護するため、本製品内部に保存されているシステムデータは初期状態では暗号化されています。	
信頼エージェント	信頼できるエージェント(Smart Lockなどの機能)を管理します。	
アプリ固定	特定のアプリの画面を固定して表示するように設定します(▶P.25)。 ・「アプリ固定」をオンにするとアプリ固定の解除後に、スタート画面を表示するかどうかを設定できます。	

※ 表示される項目、順番は、端末の状態によって異なります。



memo

- ◎ Smart Lock機能を利用する場合は、あらかじめセキュリティの種類を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定してください。

SIMカードロックを設定する

SIMカードにPINコード(暗証番号)を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。PINコードについては「PINコードについて」(▶P.13)をご参照ください。

- 1 セキュリティメニュー→[SIMカードロック]→[SIMカードをロック]を有効にする
- 2 SIMカードのPINコードを入力→[OK]

電源を入れたときにPINコードを入力する

- 1 PINコードの入力画面→PINコードを入力→[OK]

PINコードを変更する

SIMカードロックが有効に設定されているときのみ変更できます。

- 1 セキュリティメニュー→[SIMカードロック]→[SIMロックNo.の変更]
- 2 現在のPINコードを入力→[OK]
- 3 新しいPINコードを入力→[OK]
- 4 もう一度新しいPINコードを入力→[OK]

アカウントの設定をする

本製品とGoogle オンラインサービスの連絡先、カレンダー、Gmailなどの自動同期を設定します。

・同期するには、本製品でGoogle アカウントなどのオンラインサービスのアカウントを設定する必要があります。手動で同期するか、または自動同期するように設定できます。

- 1 設定メニュー→[アカウント]
アカウント設定メニューが表示されます。
- 2 同期の設定をするアカウントの種別をタップ→同期の設定をするアカウントを選択

memo

◎ アカウント設定メニュー→[自動的にデータを同期]→[OK]と操作すると、自動同期の有効/無効を切り替えることができます。

アカウントを追加/削除する

アカウントを追加する

- 1 アカウント設定メニュー→[アカウントを追加]
- 2 追加するアカウントの種別を選択
- 3 画面に従って操作

アカウントを削除する

- 1 アカウント設定メニュー→削除するアカウントを選択
- 2 [アカウントを削除]→[アカウントを削除]

memo

◎ 他のアプリで使用されているアカウントは削除できません。削除するには、データの初期化(▶P.56)が必要です。

ユーザー補助の設定をする

1 設定メニュー→[ユーザー補助]

2	TalkBack	画面上の項目を読み上げるように設定します。
	選択して読み上げ	選択したテキストを読み上げるかどうかを設定します。
	テキスト読み上げの設定	▶P.56「言語と入力に関する設定をする」
	フォントサイズ	文字サイズを変更します。
	表示サイズ	画面上的アイテムのサイズを変更します。
	ダークテーマ	黒を基調とした画面に変更します。
	拡大	すばやく3回タップする操作やボタンで拡大/縮小表示をするかどうかを設定します。
	色補正	画面の色を補正するように設定します。
	色反転	画面の色を反転表示するように設定します。
	マウスポインタを拡大	マウス等を接続したときのポインタサイズを大きくします。
	アニメーションを無効化	●や○などの画面のアニメーション表示を省略するかどうかを設定します。
	スイッチ アクセス	スイッチ アクセス機能を利用するように設定します。
	ユーザー補助機能メニュー	大きな画面メニューを表示するかどうかを設定します。
	自動クリック(停止時間)	マウスを使用している場合、カーソルの動きが一定時間停止したときに自動的に操作を行うよう設定します。
	画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示/横表示を切り替えるかどうかを設定します。
	長押しする時間	ロングタッチの時間を設定します。
	操作までの時間(ユーザー補助タイムアウト)	操作が必要な、短い時間しか表示されないメッセージの表示時間を設定します。
	バイプレーションと触覚フィードバックの強さ	通知時やタップ操作時のバイプレーションの強さを設定します。
	システム ナビゲーション	1つ前の画面に戻る操作やホーム画面を表示する操作、アプリを切り替える操作の方法を選択できます。
	モノラル音声	音声をモノラルで再生するかどうかを設定します。
	オーディオ バランス	オーディオの左右のバランスを設定します。
	字幕の設定	字幕表示に対応したアプリ使用時に、字幕を表示するかどうかを設定します。
	高コントラストテキスト	画面に表示されるテキストのコントラストを上げるかどうかを設定します。
	スタート画面からのショートカット	☑(音量上ボタン)と☒(音量下ボタン)を同時に3秒以上長く押し、ユーザー補助機能を起動するかどうかを設定します。

Google™ の設定をする

Google のアカウントおよびサービスに関する情報の確認や設定の変更などができます。

・Google 設定の詳細については、Google 画面→[Ⓞ]と操作してヘルプをご確認ください。

1 設定メニュー→[Google]

Google 画面が表示されます。

2 各項目を設定

システムの設定をする


1 設定メニュー→[システム]

システムメニューが表示されます。

2	言語と入力	▶P.56「言語と入力に関する設定をする」
	ジェスチャー	カメラをすばやく起動 電源ボタンをすばやく2回押すことで、どの画面からもカメラを起動するように設定します。
	システム ナビゲーション	1つ前の画面に戻る操作やホーム画面を表示する操作、アプリを切り替える操作の方法を選択できます。
	電源ボタン メニュー	☒(電源ボタン)を長押しした時に表示されるメニューに、接続デバイスのコントロールを表示するかどうかを設定します。
	日付と時刻	▶P.56「日付と時刻の設定をする」
	バックアップ	Google ドライブへのバックアップに関する設定をします。
	リセット オプション	Wi-Fi、モバイル、Bluetooth をリセット すべてのネットワークの設定をリセットします。 アプリの設定をリセット 無効化されているアプリや権限のすべての制限などがリセットされます。 すべてのデータを消去(出荷時リセット) ▶P.56「本製品を初期化する」
	システム アップデート	▶P.58「ソフトウェアを更新する」

言語と入力に関する設定をする

1 システムメニュー→[言語と入力]

2	言語	日本語と英語の表示を切り替えます。 ・起動中のアプリが終了する場合があります。	
	画面キーボード	Gboard	Gboard の設定を表示します。
		Google 音声入力	音声入力の言語や不適切な語句に関する設定をします。
	キーボードを管理	キーボードを管理	キーボードの一覧の表示を管理します。
		物理キーボードの使用	物理キーボードが有効になっていても、画面上の仮想キーボードを表示するかどうかを設定します。
	物理キーボード	キーボードショートカット	物理キーボードで使用可能なショートカットを表示します。
		スペルチェック	スペルチェッカーを使用するかどうかを設定します。 ・対応するキーボードアプリをインストールすると利用できます。
	自動入力サービス	自動入力サービスを設定します。	
	単語リスト	単語を登録できます。	
	ポインタの速度	ポインティングデバイス使用時の、ポインタの反応速度を設定します。	
	テキスト読み上げの設定	優先するエンジン	テキストを読み上げる言語や、Google テキスト読み上げエンジンの設定ができます。 Google Playから標準装備以外の言語に対応した音声データをインストールすることもできます。 「  」をタップすると、言語の変更や Google テキスト読み上げエンジンの設定、音声データのインストールを行えます。
		言語	テキストを読み上げる言語を設定します。
		音声の速度	スライダを左右にドラッグして、音声の速度と音の高さを調節します。
		音の高さ	「再生」をタップすると再生します。

※ 表示される項目は、画面によって異なります。

memo

- ◎ テキスト読み上げを利用する場合は、あらかじめ音声データのインストールが必要な場合があります。
- ◎ microSDメモリカードに音声データをインストールした状態で、ソフトウェアアップデートなどのソフトウェアの更新を実行すると、テキスト読み上げの動作が不安定になる場合があります。ソフトウェアの更新を実行した場合は、microSDメモリカードにインストールされている音声データを削除し、再度音声データのインストールを行ってください。

日付と時刻の設定をする

1 システムメニュー→[日付と時刻]

日付と時刻設定メニューが表示されます。

2	ネットワークの時刻を使用する	ネットワークから提供された時刻を使用する	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って、自動的に補正します。
		OFF	手動で時刻を設定します。
	日付	日付を手動で設定します。	
	時刻	時刻を手動で設定します。	
	ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用する	ネットワーク上のタイムゾーン情報を使って、自動的に補正するかどうかを設定します。	
	タイムゾーン	タイムゾーンを選択します。	
	24時間表示を言語 / 地域から自動設定	時刻の表示形式を、言語 / 地域から自動設定するかどうかを設定します。	
	24時間表示	設定すると24時間表示、解除すると12時間表示となります。 ※ アプリによっては、対応されない場合があります。	

memo

- ◎ 「ネットワークの時刻を使用する」を「ネットワークから提供された時刻を使用する」に設定するとネットワークから日付や時刻が自動で設定されます。初期状態は「ネットワークから提供された時刻を使用する」に設定されています。
- ◎ 日付、時刻、タイムゾーンの手動設定をするには、あらかじめ「ネットワークの時刻を使用する」「ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用する」をオフにする必要があります。
- ◎ 状況によっては時差補正が正しく行われない場合があります。システム設定メニュー→[日付と時刻]→[タイムゾーン]→[地域]→設定するタイムゾーンを選択、と操作して、タイムゾーンを設定することができます。

本製品を初期化する

1 システムメニュー→[リセット オプション]

2 [すべてのデータを消去(出荷時リセット)]→[すべてのデータを消去]→[すべてのデータを消去]

- ・スタート画面の設定によっては、セキュリティ解除が必要な場合があります。

memo

- ◎ データの初期化を実行すると内部ストレージの全データが消去されます。データの初期化を実行する前に内部ストレージのデータをバックアップすることをおすすめします。
- ◎ 設定メニューの以下の項目は、データの初期化を実行してもリセットされません。
・SIM カードロック
- ◎ 本製品を初期化すると、デジタル著作権管理 (DRM) コンテンツのライセンス情報が削除され、コンテンツの再生ができなくなる場合があります。

デバイス情報に関する設定をする

本製品のバージョンなどの情報を確認します。

1 設定メニュー→[デバイス情報]

2	デバイス名	端末名を変更できます。
	電話番号	電話番号を確認できます。
	緊急時情報	所有者の情報や緊急連絡先を確認できます。
	法的情報	利用規約などの法的情報を表示します。
	認証情報	
	SIMのステータス	SIMのステータスを確認できます。
	SIMカードの状態	SIMカードの状態を確認できます。
	モデルとハードウェア	バージョンや各番号を確認できます。
	IMEI	
	Android バージョン	
	IP アドレス	
	Wi-Fi MACアドレス	
	デバイスの Wi-Fi MAC アドレス	
	Bluetoothアドレス	
	稼働時間	
	ビルド番号	
	使用状況に関するデータ利用	京セラ及び京セラから委託を受けたものによる使用状況に関するデータの利用を許可するかどうかを設定します。

付録.....	58
ソフトウェアを更新する.....	58
故障とお考えになる前に.....	58
アフターサービスについて.....	59
遠隔操作サポート.....	59
位置検索サポート.....	59
SIMロック解除.....	60
周辺機器.....	60
イヤホンを使用する.....	60
主な仕様.....	60
データ通信端末の比吸収率(SAR)について.....	61
輸出管理規制.....	61
知的財産権について.....	61

ソフトウェアを更新する

ソフトウェア更新が必要な場合、本製品では自動的に最新ソフトウェアを取得し、深夜時間帯に更新を実施する場合がございます。
お客様により快適に本製品をご使用いただくため、ご購入後も機能・操作性・セキュリティの向上を目的として、定期的にソフトウェアの更新による品質向上を行っております。

ご利用上の注意

- データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生します。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップ/au Styleもしくはお客様センター(157/通話料無料)までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップ/au Styleもしくはトヨタ au取扱店(一部ショップを除く)にお持ちください。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。また、アラームなども動作しません。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

お客様のご都合に合わせてソフトウェア更新が必要な場合は、以下の操作をいただくことで、最新のソフトウェアの有無の確認や更新をすることができます。
ソフトウェアの更新を行わない場合は、インターネット上のウイルスなどに感染する危険が高まったり、機能の改善や不具合の修正が反映されないままとなりますため、常に最新のソフトウェアにしてご使用ください。

1 ホーム画面→[*]→[システム]→[システムアップデート]

以降は、画面に従って操作してください。

memo

- ご利用のWi-Fi®回線の状態によっては、利用可能なネットワークの自動検索を行います。Wi-Fi®からモバイルによる通信に切り替わることがあります。この場合、当初意図したものとは異なるデータ通信料が発生することがありますのでご注意ください。
- ソフトウェア更新/OSアップデート後に元のバージョンに戻すことはできません。
- ソフトウェア更新後、再起動が行われます。編集中のデータが失われる場合がありますのでご注意ください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認いただくとともに、auホームページから「トラブル診断」をご確認ください。

<https://www.au.com/trouble-check/>



こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.17
	[電源ボタン]を画面が点灯するまで長く押し続けていますか？	P.18
充電ができない	指定の充電用機器(別売)の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	P.17
	本体または電池温度が高温または低温になっていませんか？ 温度によって充電を停止する場合があります。	—
	指定の周辺機器(アダプタなど)で充電をしていますか？	P.17
	充電端子や外部接続端子などが汚れていませんか？	—
操作できない/画面が動かない/電源が切れない	[電源ボタン]と[音量上ボタン]を同時に11秒以上長く押し、強制的に電源を切り、再起動することができます。	P.18
電源が勝手に切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.17
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.17
[圏外]が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	P.24
	内蔵アンテナ部分を手で覆っていませんか？	P.16
	au ICカード以外のカードが挿入されていませんか？	P.16

こんなときは	ご確認ください	参照
Wi-Fi®がつかない	Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか？	P.24
	Wi-Fi®の設定をしましたか？	P.49
	本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって機能を停止する場合があります。	—
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.52
ディスプレイ/通知ランプは点灯/点滅するが通知音が鳴らない	「通知の音量」が最小に設定されていませんか？	P.53
	マナーモードが設定されていませんか？	P.25
ボタン/タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？	P.18
	スタート画面のセキュリティが設定されていませんか？	P.54
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.18
タッチパネルで意図した通りに操作できない	タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。	P.22
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.18
充電をする旨のメッセージが表示された	電池残量がほとんどありません。充電してください。	P.17
電池を利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？	P.17
	・赤色または黄色の充電ランプが緑色に変わるまで、充電してください。	
	内蔵電池が寿命となっていませんか？	P.10
	[圏外]が表示される場所(サービスエリア外)での使用が多くありませんか？	P.24
ディスプレイの照明がすぐに消える	「画面消灯」が短く設定されていませんか？	P.53
画面照明が暗い	「明るさのレベル」が暗く設定されていませんか？	P.53
	本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって画面の輝度を落とす場合があります。	—
イヤホンマイクのマイクが使えない	コネクタが正しく挿入されていますか？ イヤホンマイク端子の奥までしっかり挿入してください。	P.60
動作が遅くなった/アプリの動作が不安定になった/一部のアプリを起動できない	メモリの空き容量がなくなると動作が安定しません。空き容量が少なくなったら、不要なアプリを削除してメモリの空き容量を確保してください。	P.24
連絡先の個別の設定が動作しない	同じ電話番号が2件以上連絡先に登録されていませんか？	P.30
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか？	P.44
	microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？	P.54
カメラが動作しない	本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって機能を停止する場合があります。	—
緊急通報ができない	指定のau ICカードが挿入されていますか？	P.17
	au ICカード以外のカードが挿入されていませんか？	P.16
	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	P.24

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。

memo

- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
- ◎ 本製品を加工、改造、解析(ソフトウェアの改造、解析(ルート化などを含む)、リパースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- ◎ 本体内蔵の電池は消耗品のため、保証対象外となります。
- ◎ KYT34本体以外の付属品は無償修理保証の対象外です。

補修性能部品について

当社はこのKYT34本体およびその周辺機器の補修性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号(IMEI番号)の情報をお知らせください。製造番号(IMEI番号)は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
 2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
 3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります。)
 - ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
 - ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
 - ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
 - ⑤ 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
 4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
 5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
 6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
 7. 出張による修理対応はお受けできません。
 8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- ※ 本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

故障紛失サポートについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。月額利用料およびサービスの詳細については、au ホームページをご確認ください。
<https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/>

memo

- ◎ ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
- ◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎ auの端末を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲渡者に引き継がれます。
- ◎ 機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する「故障紛失サポート」は自動的に退会となります。
- ◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

au ICカード(SIMカード)について

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたのになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップ/au Styleもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

遠隔操作サポート

タブレットの操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレーターがお客様のタブレットの画面を共有し、お客様の操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

※ ご利用にあたっては使い方サポートまたは、auスマートサポート、auスマートパスプレミアム、auスマートパス、故障紛失サポート等のいずれかにご加入いただくことでご利用いただけます。
詳しくはauホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/mobile/service/support-enkaku/>

遠隔操作サポートを利用する

1 お客さまセンター、使い方サポートセンター、auスマートサポートセンターまでお問い合わせ

auスマートパスプレミアム・auスマートパス会員は局番なしの157番(au電話から/通話料無料)、☎0077-7-111(一般電話から/通話料無料)までご連絡ください。

使い方サポート会員は、専用アプリからご予約、または☎0120-984-955(一般電話から/通話料無料)までご連絡ください。

auスマートサポート会員は、auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

2 オペレーターの指示に従って操作

位置検索サポート

本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターやお客様のパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索をすることができます。

※ 本製品を遠隔操作で位置検索する場合は、auスマートサポートまたはauスマートパス、auスマートパスプレミアム、故障紛失サポートのいずれかへの加入が必要です。

位置検索をご利用いただくにあたって

位置検索をご利用いただくにあたって当社では、提供した基地局から推測される位置情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

また、サービスエリア内でも地下街など、電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

SIMロック解除

本製品はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- SIMロック解除はauホームページ、auショップ/au Styleで受付しております。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 詳しくは、auホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/>

周辺機器

- TypeC共通ACアダプタ02(0602PQA) (別売)
- MicroB-TypeC変換アダプタ(0601PHA) (別売)
- 共通ACアダプタ05(0501PWA) (別売)*
- ACアダプタ(KYT34PQA) (別売)

* ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ(別売)が必要です。



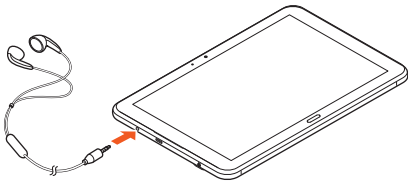
memo

◎ 周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。
<https://onlineshop.au.com/>

イヤホンを使用する

イヤホン(市販品)、イヤホンマイク(市販品)、ステレオイヤホンマイク(市販品)を接続して使用します。

1 イヤホンマイク端子にイヤホン(市販品)を接続



memo

◎ イヤホン/イヤホンマイク/ステレオイヤホンマイク(市販品)の種類によっては使用できない場合があります。

主な仕様

■ 本体

ディスプレイ	約10.1インチ、約1,677万色、TFT 1,920×1,200ドット(WUXGA)	
質量	約488g	
サイズ(幅×高さ×厚さ)	約259×168×8.6mm	
内蔵メモリ容量*1	ROM:約32GB RAM:約3GB	
連続待受時間	約1,140時間	
Wi-Fi®デザリング最大接続数	10台	
充電時間(目安)	TypeC共通ACアダプタ02(別売)	約240分
	共通ACアダプタ05(0501PWA)(別売)	約290分
	ACアダプタ(KYT34PQA)(別売)	約320分
カメラ撮像素子	CMOS	
アウトカメラ有効画素数	約800万画素	
インカメラ有効画素数	約500万画素	
無線LAN(Wi-Fi®)機能	IEEE802.11 a/b/g/n/ac準拠	
Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.5.0準拠*2
	出力	Bluetooth®標準規格Class 1
	通信距離*3	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル・機能*4	GATT(Generic Attribute Profile) SPP(Serial Port Profile) A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) HSP(Headset Profile) OPP(Object Push Profile) PBAP(Phone Book Access Profile) HID(Human Interface Device Profile) PAN(Personal Area Networking Profile) PAN-NAP(Personal Area Networking-Network Access Point) PAN U(Personal Area Networking-User) HOGP(HID over GATT Profile) apt-X Bluetooth SSP MAP(Message Access Profile) AAC LDAC
	使用周波数帯	2.4GHz帯

- *1 データとアプリで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリの使用容量により減少します。
- *2 本製品およびすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
- *3 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
- *4 Bluetooth®機器どうしの使用目的に応じた仕様のごとで、Bluetooth®標準規格で定められています。



memo

◎ 連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

データ通信端末の比吸収率(SAR)について

この機種KYT34は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、本データ通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。このデータ通信端末を本取扱説明書に記述する通常使用の場合のSARの最大値は0.339W/kg^(※2)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状態では、通常SARはより小さい値となります。

通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/peh-emf/publications/factsheets/en/>

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

○ 一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>

○ auのホームページ

<https://www.au.com/>

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



Google、Android、Google Play、YouTube、およびその他のマークは Google LLC の商標です。

Microsoft®、Windows®およびWindows® 8.1/Windows® 10は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

Microsoft®、Microsoft® Excel®, Microsoft® PowerPoint®, Windows Media®, Exchange®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。

Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。

microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

WiMAXは、WiMAXフォーラムの商標です。

Wi-Fi®, WPA™, WPA2™, WPA3™, Wi-Fi CERTIFIED ロゴ, Wi-Fi Direct®はWi-Fi Allianceの登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED™はWi-Fi Allianceの商標です。

FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。

Twitter、TwitterロゴはTwitter, Inc. の商標または登録商標です。

InstagramおよびInstagramロゴはInstagram, Inc.の商標または登録商標です。

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTPS://WWW.MPEGLA.COM](https://www.mpegla.com).

(1) ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。

(2) 本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

静止画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「PhotoSolid」を採用しております。「PhotoSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。

HDR(High Dynamic Range)技術には「Morpho HDR」を採用しています。

「Morpho HDR」は株式会社モルフォの商標です。

画像エフェクト技術には株式会社モルフォの「Morpho Rapid Effect」を採用しております。

「Morpho Rapid Effect」は株式会社モルフォの商標です。

USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

「DIGNO」、「グローブタッチ」は、京セラ株式会社の登録商標です。

その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ OpenSSL License

[OpenSSL License]

Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<https://www.openssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;

LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

[Original SSLeay License]

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

この取扱説明書で説明されている本製品にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点にご注意ください。

- (a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行ってはなりません。
- (b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
- (c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの黙示の保証を行うものではありません。

ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。

なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPL およびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「デバイス情報」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のホームページをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。

本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

■ 診断および使用状況データの記録

京セラ株式会社では、製品とサービスの品質の向上のために、お客様のご協力をお願いしています。京セラ株式会社は、予期しないシャットダウンやシステムエラーなどの診断イベントを追跡して対処し、品質とサービス向上を目的として、お客様の端末の故障診断および使用状況データ（お客様によるアプリケーションの使用状況情報、エラーに関するログ情報、およびお客様によるアプリケーションの使用に関する詳細情報（特定の機能、使用頻度、メモリ / 電池の使用状況））を端末内に記録、保存しております。これらの情報はお客様より端末の修理依頼があった際に、お客様の同意のうえ収集することがあります。

索引.....	64
---------	----

索引

記号／アルファベット

+メッセージ(SMS)	33
グループ	33
公式アカウントを登録	33
作成	33
設定	33
送信	33
ブロックリスト	34
利用方法の確認	33
連絡先を登録	33
au ICカード	16
取り付け	17
取り外し	17
auメール	32
迷惑メールフィルター	32
Bluetooth®機能	48
オン	48
機器登録	48
注意	12
データ送受信	48
ペア設定コード	48
ペアリング	48
Chrome	36
Webページの表示	36
Duo	41
Files	45
Gmail	34
Google	55
Google Play	41
Google Playムービー&TV	40
Google アカウント	19
Google マップ	41
microSDメモリーカード	44
初期化	45
取り付け	44
取り外し	44
My au	40
PINコード	13
設定	55
変更	55
PINロック解除コード	13
Playストア	41
SAR	61
SIMカード	16
SIMカードロック	55
SIMロック解除	60
USB Type-Cケーブル(市販品)	
接続	45
VPN設定	52
Wi-Fi®	48
QRコードで追加	49
オン	48
手動で追加	49
詳細設定	49
接続	49
切断	49
注意	12
Wi-Fi Direct®	49
YouTube	41

あ

アウトカメラ	16
アカウント	55
削除	55
追加	55
同期	55
アフターサービス	59
アプリケーション	
一覧	38
インストール	41
削除	41
注意	13
アプリ権限	13
アプリと通知	41, 53
アラーム	42
暗証番号	13
あんしんフィルター for au	40
安全上のご注意	6
位置情報	54
イヤホンの使用	60
イヤホンマイク端子	16
インカメラ	16
インターネット	36
遠隔操作サポート	59
音とバイブレーション	53

音声レコーダー	42
音量	53
音量上/下ボタン	16

か

外部接続端子	16
各部の名称と機能	16
カスタマイズボタン	16
カメラ	38
QRコード・バーコードリーダー	39
撮影モード	39
静止画撮影	39
設定	39
動画録画	39
モニター画面の見かた	39
画面の自動回転	22
カレンダー	42
簡易ライト	16
機内モード	52
基本操作	22
強制再起動	18
権限	13
言語と入力	56
故障とお考えになる前に	58
故障紛失サポート	59

さ

最近使用したアプリ	25
撮影ライト	16
システム	55
指紋	26
充電	17
充電アドバイザー	42
充電ランプ	18
周辺機器	60
仕様	60
使用履歴	25
初期化	56
初期設定	19
ズームイン/ズームアウト	22
スクリーンショット	25
スクリーンセーバー	53
スタート画面	19
スタート画面の設定	53
ステータスアイコン	24
ステータスバー	24
ストレージ	45, 54
スライド	22
スリープモード	19
スワイプ	22
セーフモード	18
セキュリティ	54
接続済みのデバイス	52
設定メニュー	52
操作音	53
ソフトウェア更新	58
ご利用上の注意	58
ダウンロード	58

た

耐落下	10
タッチパネル	16, 22
タップ	22
ダブルタップ	22
通知アイコン	24
通知パネル	25
通知ランプ	16
ディスプレイ	16, 53
データ通信	36
注意	13
データ通信端末の比吸収率(SAR)	61
テザリング	49
Bluetooth®テザリング	49
USBテザリング	49
Wi-Fi®テザリング	49
デバイス情報	56
電源ボタン	16
電源を入れる/切る	18
電卓	42
電池	53
時計	42
ドラッグ	22
取り扱い上のご注意	9

な

ナビゲーションバー	22
ネットワークとインターネット	52

は

バイブレーション.....	53
バッテリーインジケータ.....	18
光センサー.....	16
日付と時刻.....	56
表記方法.....	1
フォト.....	40
フリック.....	22
フロントステレオスピーカー.....	16
防塵.....	10
防水.....	10
ホーム画面.....	23
保存領域.....	44

ま

マイク.....	16
マップ.....	41
マナーモード.....	25
マルチウィンドウ.....	25
メール	
+メッセージ(SMS).....	33
auメール.....	32
Gmail.....	34
メニュー.....	25
文字入力.....	26
12キーボード.....	26
QWERTYキーボード.....	26
キーボード.....	26
切り取り/コピー.....	27
日本語.....	27
貼り付け.....	27
フリック入力.....	27

や

ユーザー補助.....	55
-------------	----

ら

レンズ部.....	16
連絡帳.....	30
インポート/エクスポート.....	30
削除.....	30
作成.....	30
登録.....	30
編集.....	30
ロングタッチ.....	22

<お客様各位>

このたびは、「DIGNO® Tab」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
「取扱説明書」におきまして、下記の通り変更させていただきます。

●9ページ「材質一覧」外装ケースの表面処理

変更前) アクリル系UV硬化塗装

変更後) アクリル系UV硬化塗装/ウレタン系熱硬化塗装*

* お手元の製品の表面処理につきましては、製品同梱の「ご利用にあたっての注意事項」でご確認いただけます。

以上

📱🌐 アプリや Web サイトなら、その場で解決。

auホームページ <https://www.au.com/>



My auアプリ

ご利用料金、ポイント、ご契約内容などの確認や、各種お手続きができます。

ダウンロードは
コチラ



auサポート (web)

困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。

詳細は
コチラ



または で検索

📧 メッセージ

24 時間お問い合わせを受付しています。
電話しにくい場所や時間帯でも、
気軽に利用できます。

● お問い合わせ方法

QR コードへアクセスし、好きなアプリでお問い合わせください。

対応アプリ：My au、LINE、+ メッセージ



詳細は
コチラ



📞 電話

お問い合わせ内容ごとの直通番号を au ホームページでご案内しています。

詳細は
コチラ



または で検索

お客さまセンター (年中無休 / 通話料無料)	au 携帯電話から	au 携帯電話以外 / 一般電話から	左記番号がつかない場合
総合案内 (受付 9:00~20:00)	局番なし 157	0077-7-111	0120-977-033
盗難・紛失・故障案内 (24 時間受付)	局番なし 113	0077-7-113	0120-925-314

※ ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au 携帯電話番号」と「暗証番号」が必要です。

※ 音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは 24 時間で利用いただけます (メンテナンス時を除く)。

法人お客さまセンター (法人契約の方) (通話料無料)

総合案内 (受付 9:00 ~ 18:00 ※年末年始除く)	0077-7041 / 0120-925-041
--------------------------------	--------------------------

【故障紛失サポート会員向けサービス】

故障紛失サポートセンター (年中無休 / 通話料無料)	au 携帯電話 / au 携帯電話以外 / 一般電話から
故障相談・交換用電話機お届けサービス受付 (受付 9:00~20:00)	0120-925-919



モバイル・リサイクルネットワーク
携帯電話・PHS のリサイクルにご協力。

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

